

FILE No. 23

教育委員会

1 / 3

ファイルは全23 ファイル、**評価表の見方はFILE No.1**にあります。  
 ご覧になりたい**事業名をクリック**すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
指導室	874	教職員研修（現任、各教科領域）
	880	教職員研修所維持運営
	887	教育研究奨励
	888	水泳指導
	889	中学校課外クラブ
	890	スポーツ教室
	891	音楽教室
	892	音楽鑑賞教室
	893	外国人英語指導
	894	帰国児童生徒教育
	895	ウイロビー親善訪問団受入
	896	各種委員会活動
	897	不登校対策事業及び室内運営事務
	898	教育課程編成委員会
902	情報教育の推進	
科学教育センター	881	施設維持管理・施設運営管理
	882	移動教室
	883	科学教室
	884	科学創意工夫展
	885	科学教育調査研究
	886	教職員研修
済美教育研究所	875(1)	施設維持・運営管理
	875(2)	教科書センター運営
	876	教育相談
	877	教育図書館運営

次頁

次々頁

済美教育研究所つづき / 社会教育センター

郷土博物館 / 中央図書館

FILE No. 23

教育委員会

2 / 3

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#)にあります。  
 ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
済美教育研究所	878	教職員研修（電子計算組織に係る教職員研修）
	879	教育調査研究
	903	就学相談
社会教育センター	959	杉並区民大学
	960	家庭教育学級
	961	幼児家庭教育セミナー
	962	P T A 活動育成
	963	区民企画講座
	964	大学公開講座
	965	社会教育団体事業活動助成
	966	人材バンク
	967	総合文化祭
	968	文化団体育成
	969	ユネスコ活動
	970	済美青年学級
	974	施設維持管理・運営管理委託
	975	社会教育センター審議会運営
	977	施設維持管理（井草社会教育会館）
976	施設維持管理（高井戸社会教育会館）	
979	社会教育事業運営（地域のつどい）	
978	施設維持管理（高円寺社会教育会館）	

次頁

前頁

郷土博物館 / 中央図書館

指導室 / 科学教育センター / 済美教育研究所 Top

FILE No. 23

教育委員会

3 / 3

ファイルは全23 ファイル、[評価表の見方はFILE No.1](#) にあります。  
 ご覧になりたい[事業名をクリック](#)すると該当事務事業の表にジャンプします

担当課	整理番号	事務事業名称
郷土博物館	980	施設維持管理及び博物館運営管理
	981	運営協議会
	982	特別展
	983	企画展
	984	郷土史講座
	985	伝統芸能実演
中央図書館	986	中央図書館施設維持管理・運営
	987	地域図書館施設維持管理・運営
	988	中央図書館活動
	989	地域図書館活動
	990	図書館協議会運営
	991	閲覧用図書収集及び装備
	992	視聴覚資料の収集及び装備
	993	障害者サービス
	994	地域家庭文庫
	995	調査研究
	996	サービス拠点整備

前頁

前々頁

[済美教育研究所つづき](#) / [社会教育センター](#)

[指導室](#) / [科学教育センター](#) / [済美教育研究所 Top](#)

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教職員研修（現任、各教科領域）				整理番号	874			
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名（コード）			
予算事務事業名		教職員研修		コード	72600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条、第45条 教育公務員特例法第19条、第20条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	研修受講者									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		教職員研修所「秋川荘」等を利用しての宿泊研修の実施や外部講師を招いての研修会を実施。							
活動指標名		宿泊研修参加定員 研修会実施回数								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		研修生同士（他校）で情報交換を行ったり、講師により有益な知識を得ることで、教育課題の解明や指導力の向上につなげる。		成果指標名		宿泊研修参加定員 ÷ 参加者数  研修会実施回数 ÷ 講師数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 当面する様々な教育課題を解明することにより、教員の指導力の向上につなげ、より質の高い指導を児童・生徒に提供することで、杉並区の学校教育の充実を図っている。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	17年度			
指標	活動指標		人	315	346	363	262	250	145.2	
	活動指標		人	82	80	35	81	90	38.8	
	成果指標		%	139	90	104	90	90	47.1	
	成果指標		%	98	90	44	90	90	43.8	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,529	6,661	4,588	2,626	2,500	183.5	
	職員数（正規   非常勤）		人	0.30	0.30	0.30	0.30	特記事項		
	人件費	職員分（超勤分含む）		千円	2,711	2,711	2,711	2,711		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	8,240	9,372	7,299	5,337			
	単位あたりコスト		千円	26	27	20	20			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引：一般財源		千円	8,240	9,372	7,299	5,337				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		事業対象者である教員の人数が減少傾向にある。							
	事業に対する住民の意見 （事業に対する期待・要望・苦情など）									
	今後の予測		教育に関する問題が、今後ますます複雑化かつ深刻化することが考えられ、教員の研修に対する期待や要望が増えることが見込まれる。そのため、回数の増よりも、高度な専門知識をもつ講師による研修会を実施することで、内容を充実させていくことが重要視されていくと見込まれる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教職員研修所維持運営				整理番号	880		
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		教職員研修所維持運営		コード	73000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度 事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度 対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 施設				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区立学校教職員研修所条例 杉並区立学校教職員研修所条例施行規則				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 宿泊研修施設の運営維持管理の委託を行い、利用者の受け入れをする。				活動指標名 利用者数 運営日数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 施設を快適に利用できる。				成果指標名 利用者数 ÷ 利用可能人数 = 稼働率				
	意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか								
	(意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか)								
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	7,291	7,200	6,743	6,700		
	活動指標		日	365	365	365	365		
	成果指標		%	42	70	38	70		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	52,793	55,554	53,946	55,160		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40   2.00	0.46	0.46	0.46	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,615	4,157	4,157		4,157
		非常勤職員分		千円	6,232	0	0		0
	総事業費		千円	62,640	59,711	58,103	59,317		
	単位あたりコスト		千円	9	8	9	9		
	財源	受益者負担分		千円	11,723	10,870	11,538		11,046
		その他特定財源		千円	0				
		差引:一般財源		千円	50,917	48,841	46,565		48,271
受益者負担比率		%	18.7	18.2	19.9	18.6			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成8年の改築後、保養施設としての利用者が増えた。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			区民利用については感謝の言葉が数多く寄せられている。					
	今後の予測			保養施設としての区民の利用人数は安定している。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教員研究奨励				整理番号		887		
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		教育活動の推進		コード	73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等				
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有		平成	年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条 杉並区教育研究奨励実施要綱			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区立学校の教員及び指導主事							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		当面する教育課題についての調査研究				活動指標名			
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		当面する教育課題についての調査研究を行うことにより、教員及び指導主事の指導力向上につながる。				成果指標名			
						研究希望校				
						研究実施校÷研究希望校				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
教員及び指導主事の指導力が向上することで、より高い指導を児童生徒に提供できる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		校	75	75	75	75	100.0		
	活動指標									
	成果指標		%	100	100	100	100	100.0		
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	41,695	47,501	45,511	41,195			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,711	2,711	2,711	2,711		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	44,406	50,212	48,222	43,906			
	単位あたりコスト		千円	592	669	643	585			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
		差引:一般財源		千円	44,406	50,212	48,222	43,906		
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		教育課程がより複雑化する傾向にある。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測		平成14年度から新教育課程が実施され、今まで以上に教員の能力向上が求められるようになる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		水泳指導				整理番号		888		
所属名		教育委員会事務局指導室		コード		600401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		教育活動の推進		コード		73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		児童、生徒					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		学校課内活動における水泳指導において、教員のサポートや児童・生徒に直接指導を行い、安全管理に従事している。		活動指標名		水泳指導員等人数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		学校課内活動内における水泳指導の充実とより一層の安全を図るため指導員等を設置し、実績に応じて謝礼を支払う。それにより、指導員の自覚を高め、質の高い指導が行われるようになる。		成果指標名		水泳指導員等人数 ÷ 従事者数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 学校課内活動における水泳指導が円滑に且つ安全に行われる。また、外部講師の協力を得ていることで、より質の高い指導を生徒に与えることができる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	17年度			
指標	活動指標	人	4,100	2,509	1,796	2,107	2,500	84.0		
	活動指標									
	成果指標	%	64	80	72	80	90	80.0		
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	16,504	18,020	10,724	15,207	16,000	67.0		
	職員数(正規   非常勤)	人	0.20	0.20	0.20	0.20		特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,808	1,808	1,808	1,808			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費	千円	18,312	19,828	12,532	17,015				
	単位あたりコスト	千円	4	8	7	8				
	財源	受益者負担分	千円							
		その他特定財源	千円							
差引: 一般財源		千円	18,312	19,828	12,532	17,015				
受益者負担比率	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		少子化による児童・生徒数の減少。夏季休業中の水泳指導が課外活動から課内活動へ扱いが変わった。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		指導員等謝礼を値上げしてほしいという要望							
	今後の予測		教員数が減少傾向にあることや、少子化によるクラス数減少による2クラス以下の学年の増加に伴い、水泳指導員・水泳補助員(授業中)の必要性が更に高まっていくと見込まれる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		中学校課外クラブ			整理番号		889			
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		教育活動の推進		コード	73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有   平成		年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		生徒					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		中学校の課外クラブの充実とより一層の安全を図るため内部指導員(教員)と外部指導員を設置。				活動指標名			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		指導員の自覚を高め、質の高い指導が行われるようになる。また、課外クラブにおいて安全管理の確保がされるようになる。				成果指標名			
						課外クラブ指導員数				
						課外クラブ指導員数 ÷ 従事者数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
課外クラブ活動が円滑に且つ安全に行われる。また、外部講師の協力を得ていることで、より質の高い指導を生徒に与えることができる。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	17年度			
指標	活動指標		人	2,567	3,221	2,426	3,221	3,221	75.3	
	活動指標									
	成果指標		%	80	80	75	80	100	75.0	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,835	12,113	10,724	12,113	12,113	88.5	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.15		0.15		0.15		特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,356	1,356	1,356	1,356		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	12,191	13,469	12,080	13,469			
	単位あたりコスト		千円	5	4	5	4			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	12,191	13,469	12,080	13,469				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		課外クラブの必要性に対する考え方の変化(平成12年度から必修ではなくなった。社会教育への移行)。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		指導員等謝礼金額、実施可能回数を増やしてほしいという要望							
	今後の予測		生徒数の減少や必修から外れたことで、クラブの数が減少すると見込まれる。また、必修から外れたことで内部指導員(教員)の引き受け手が少なくなると考えられる。ただし、必修から外れたとしてもクラブ活動を行いたいという生徒の意志を尊重するために、専門知識を有する外部講師へ協力を依頼するケースが今後ますます増えると考えられる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		スポーツ教室				整理番号		890																																																																																																																																																																			
所属名		教育委員会事務局指導室		コード		600401		上位施策名(コード)																																																																																																																																																																			
予算事務事業名		教育活動の推進		コード		73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																																																																			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条																																																																																																																																																																				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度																																																																																																																																																																				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		児童																																																																																																																																																																						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		教室を円滑で安全に行うため、内部指導員(教員)が生徒の指導を行い、安全管理に従事する。		活動指標名		スポーツ教室指導員数																																																																																																																																																																				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		スポーツ教室は小学校児童に対しスポーツを体験させ、体力の向上とスポーツ精神の涵養を図る。また、内部講師(教員)の指導実績に応じて謝礼を支払う。それにより、指導に対する責任感や自覚を高め、質の高い指導が行われるようになる。		成果指標名		スポーツ教室指導員数 ÷ 従事者数																																																																																																																																																																				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th>12年度</th> <th>目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>17年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>人</td> <td>212</td> <td>301</td> <td>180</td> <td>258</td> <td>258</td> <td>69.8</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>69</td> <td>80</td> <td>60</td> <td>80</td> <td>90</td> <td>66.6</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="9">総事業費・コスト把握</td> <td colspan="2">事業費</td> <td>千円</td> <td>583</td> <td>753</td> <td>497</td> <td>452</td> <td>452</td> <td>109.9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.03</td> <td>0.03</td> <td>0.03</td> <td colspan="2">特記事項</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>271</td> <td>271</td> <td>271</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>千円</td> <td>583</td> <td>1,024</td> <td>768</td> <td>723</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>3</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td colspan="2">受益者負担分</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他特定財源</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>583</td> <td>1,024</td> <td>768</td> <td>723</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担比率</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	計画	17年度	指標	活動指標	人	212	301	180	258	258	69.8	活動指標								成果指標	%	69	80	60	80	90	66.6	成果指標								総事業費・コスト把握	事業費		千円	583	753	497	452	452	109.9	職員数(正規 非常勤)		人		0.03	0.03	0.03	特記事項		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	271	271	271			非常勤職員分	千円	0	0	0	0			総事業費		千円	583	1,024	768	723			単位あたりコスト		千円	3	3	4	3			財源	受益者負担分		千円						その他特定財源		千円						差引:一般財源		千円	583	1,024	768	723			受益者負担比率		%							事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		対象である教員の数が減少傾向にある。							事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし							今後の予測		学業優先志向が高まり、児童が授業中の体育以外に運動する機会というのは年々減少すると考えられる。特にこの事業は、放課後や週休日に実施されるため、塾など勉強する方を優先されてしまい、教室参加者を確保することが困難になると見込まれる。						
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																																																																				
			計画	実績	計画	17年度																																																																																																																																																																					
指標	活動指標	人	212	301	180	258	258	69.8																																																																																																																																																																			
	活動指標																																																																																																																																																																										
	成果指標	%	69	80	60	80	90	66.6																																																																																																																																																																			
	成果指標																																																																																																																																																																										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	583	753	497	452	452	109.9																																																																																																																																																																		
	職員数(正規 非常勤)		人		0.03	0.03	0.03	特記事項																																																																																																																																																																			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	0	271	271	271																																																																																																																																																																				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0																																																																																																																																																																				
	総事業費		千円	583	1,024	768	723																																																																																																																																																																				
	単位あたりコスト		千円	3	3	4	3																																																																																																																																																																				
	財源	受益者負担分		千円																																																																																																																																																																							
		その他特定財源		千円																																																																																																																																																																							
		差引:一般財源		千円	583	1,024	768	723																																																																																																																																																																			
受益者負担比率		%																																																																																																																																																																									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		対象である教員の数が減少傾向にある。																																																																																																																																																																								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし																																																																																																																																																																								
	今後の予測		学業優先志向が高まり、児童が授業中の体育以外に運動する機会というのは年々減少すると考えられる。特にこの事業は、放課後や週休日に実施されるため、塾など勉強する方を優先されてしまい、教室参加者を確保することが困難になると見込まれる。																																																																																																																																																																								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		音楽教室			整理番号		891					
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		教育活動の推進		コード	73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等					
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成	年度	学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他								
	児童											
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名							
				音楽教室指導員数								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名								
内部講師(教員)の指導実績に応じて謝礼を支払う。それにより、指導に対する責任感や自覚を高める。また、児童により質の高い指導を提供するため、外部講師(専門家)に指導を依頼する。これにより、児童だけでなく、教員も指導方法・技術を学び取り、今後の指導の糧とすることをねらいとする。				音楽教室指導員数 ÷ 従事者数								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績	計画	17年度					
指標	活動指標		人		250	241	240	240	100.0			
	活動指標											
	成果指標		%		90	96	95	100	100.0			
	成果指標											
総事業費・コスト把握	事業費		千円		1,050	1,099	980	980	100.0			
	職員数(正規 非常勤)		人		0.02	0.02	0.02	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	181	181	181				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0				
	総事業費		千円	0	1,231	1,280	1,161					
	単位あたりコスト		千円		5	5	5					
	財源	受益者負担分		千円								
		その他特定財源		千円								
差引:一般財源		千円	0	1,231	1,280	1,161						
受益者負担比率		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			対象である教員の数が減少傾向にある。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし								
	今後の予測			音楽教室は、各校での年間成果の発表の場として、年度末に音楽発表会を実施している。児童も指導者も成果を試す場があるということで、高いモチベーションを維持して教室を行っている。また、保護者からも我が子の晴れ舞台を見ることが出来る機会が多いに方が良いとして、この事業を継続して実施して欲しいという声があがっている。今後も、現状維持を望む声が多方面からあがってくると見								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		音楽鑑賞教室		整理番号		892			
所属名		教育委員会事務局指導室		コード		600401			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
教育活動の推進		コード		73400					
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	小学校5・6年生、中学校1・2年生		学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名						
年1回音楽鑑賞教室を実施する。		開催回数 参加学校数							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名							
音楽を通じ児童生徒の情操を高める。									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標	開催回数	9	9	9	7		100.0	
	活動指標	学校数	68	68	68	68			
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	9,000	9,150	9,150	6,150			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.02	0.02	0.02	0.02		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	181	181	181	181		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	9,181	9,331	9,331	6,331			
	単位あたりコスト	千円	1,020	1,037	1,037	904			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円						
差引:一般財源		千円	9,181	9,331	9,331	6,331			
受益者負担比率	%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		外国人英語指導			整理番号		893					
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名(コード)					
予算事務事業名		教育活動の推進		コード	73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		学校教育法第18条、第38条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条 外国人英語教育指導員実施要綱						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			英語を母国語とする在日の外国人を区立中学校に配置し、英語担当教員の指導上の補助をする。		活動指標名					英語指導員配置時間数	
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			英語教育が充実し、生徒のコミュニケーション能力の向上が図られる。		成果指標名						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値		目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績		計画	年度				
指標	活動指標		時間	3,270	2,951	2,951	2,942		100.0			
	活動指標											
	成果指標											
	成果指標											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	23,184	21,140	21,218	20,594					
	職員数(正規 非常勤)		人	0.05	0.05	0.05	0.05	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	452	452	452	452				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0				
	総事業費		千円	23,636	21,592	21,670	21,046					
	単位あたりコスト		千円	7	7	7	7					
	財源	受益者負担分		千円								
		その他特定財源		千円								
差引:一般財源		千円	23,636	21,592	21,670	21,046						
受益者負担比率		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			「聞くこと」、「話すこと」を中心とするコミュニケーション能力の向上を図ることが英語学習に求められるようになった。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測			会話や発音の指導を充実するために、外国人英語指導員の役割は大きくなると予測される。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		帰国児童生徒教育				整理番号	894		
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401	上位施策名(コード)			
予算事務事業名		教育活動の推進		コード	73400	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 4 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				学校教育法第18条、第36条				
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区立小・中学校児童生徒				地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条 杉並区国際理解・帰国児童生徒教育センター事業運営要綱				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 区立小・中学校に在学する帰国、外国人児童・生徒を対象とした国際理解教育及び適応指導を行う。				活動指標名 指導を受けた児童生徒数				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 杉並区立小・中学校における国際理解教育を推進し、海外から帰国する児童生徒に対する教育の充実させる。				成果指標名 指導を希望する児童生徒数 ÷ 指導を受けた児童生徒数				
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		人	116	120	91	120	100.0	
	活動指標								
	成果指標		%	100	100	100	100	100.0	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,516	6,880	2,641	6,755		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.05		0.05		0.05	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	452	452	452	452		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	7,968	7,332	3,093	7,207		
	単位あたりコスト		千円	69	61	34	60		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	7,968	7,332	3,093	7,207			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測			国際化の進展に伴い、区立の小・中学校でも外国児童生徒の人数が増加している。今後の教育は、広い視野をもって自国の文化や異文化を理解し、異なる習慣を持った人々と共に生きていくための能力の育成が必要となる。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ウィロビー親善訪問団受入			整理番号		895		
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		教育活動の推進		コード	73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 5 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 年度					
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 ウィロビー親善訪問団(構成:生徒及び引率教員)					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			ホームステイ、体験入学、富士学園体験、区内都内見学の実施		活動指標名 体験入学日数 区内視察日数			
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			友好都市である杉並区を理解する。同世代の生徒と交流を深める。		成果指標名			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 国際化に向けての条件整備や環境づくりに貢献しているが、親善訪問団側の意識向上がメインとなっており、「学校の教育活動の充実、向上」には直接結びついていない。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		日	0	5	2	0		
	活動指標			0	1	1	0		
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	849	648	0	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.00	0.20	0.20	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	0	1,808	1,808		0
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	0	2,657	2,456	0		
	単位あたりコスト		千円	#DIV/0!	531	1,228	#DIV/0!		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
		差引:一般財源		千円	0	2,657	2,456		0
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			国際化に伴い、異文化をより深く理解する必要性が出てきている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		各種委員会活動				整理番号		896		
所属名		教育委員会事務局指導室		コード		600401		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		教育活動の推進		コード		73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条					
	当面する教育に対する課題の解明を目的に、教員により組織される指導室内の委員会									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		各委員会において掲げるテーマに取り組み、検討した結果を年度末に報告書等に残す。							
活動指標名		報告書・副読本作成部数								
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		多様化する教育課題に対し、テーマ別に委員会を組織し集中して検討することで、早期解明につながるが見込まれる。								
成果指標名		報告書・副読本発行部数								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	15年度			
指標	活動指標		部	62,450	68,100	60,080	64,900	29,000	100.0	
	活動指標									
	成果指標		部	62,450	68,100	60,080	64,900	29,000	100.0	
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,118	6,159	5,883	5,892			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.10	0.10	0.07	特記事項		
	人件費	職員分(超勤加分含む)		千円	1,808	904	904	633		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	7,926	7,063	6,787	6,525			
	単位あたりコスト		千円	0	0	0	0			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
		差引:一般財源		千円	7,926	7,063	6,787	6,525		
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		社会を取り巻く諸問題の深刻化							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特になし							
	今後の予測		教育に関する諸問題が年々増加すると考えられる。各学校の実力のある教員により組織する各委員会が集中的に検討すること。また、その成果に対する期待が高まっていくと見込まれる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		不登校対策事業及び室内運営事務				整理番号	897		
所属名	教育委員会事務局指導室	コード	600401		上位施策名(コード)				
予算事務事業名					*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
教育活動の推進		コード	73400						
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成	年度	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条				
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	スクールカウンセラー活用調査研究委託実施要項						
	不登校児童生徒及び不登校対策事業に係る相談員				「心の教室相談員」活用調査研究委託実施要項				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名				
不登校児童生徒への相談の実施、及び適応指導教室の設置、指導室内管理事務				相談時間数					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名					
学校不適応や、心に悩みを持つ児童生徒を早期発見する。不登校児童生徒の学校復帰させる。									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		時間	4,006	4,716	4,274	5,392		
	活動指標								
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	21,186	21,815	21,092	31,590	特記事項 12年度計画には、都費執行委任制度廃止による増を含む。	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.25	0.43		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,519	4,519	2,260	3,886		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	25,705	26,334	23,352	35,476		
	単位あたりコスト		千円	6	6	5	7		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	15,036	16,140	16,140		24,332
差引:一般財源		千円	10,669	10,194	7,212	11,144			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)								
	今後の予測								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教育課程編成委員会				整理番号	898			
所属名		教育委員会事務局指導室		コード	600401		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		教育活動の推進		コード	73400		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 11 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 学校教育法第18条、第36条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	区立小・中学校教員									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			区立小・中学校における教育課程の内容と編成、各教科領域等の実態と問題及び将来のあり方を検討し、小・中学校教員用の手引きを作成する。		活動指標名			新教育課程・総合的な学習の時間の手引き作成部数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			各学校での新教育課程への対応が適切にできるように、教員の能力を向上させる。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
学校教育活動の充実・向上										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		部	0	1,520	1,520	802	100.0		
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	0	3,735	1,424	1,243			
	職員数(正規 非常勤)		人		0.01	0.01	0.01	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	#VALUE!	90	90	90			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	#VALUE!	3,825	1,514	1,333			
	単位あたりコスト		千円	#VALUE!	3	1	2			
	財源	受益者負担分	千円							
		その他特定財源	千円							
差引:一般財源		千円	#VALUE!	3,825	1,514	1,333				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成14年度から新教育課程が実施されるため、各学校が創意工夫を生かした特色ある学校づくりが可能となる。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測			平成14年度から新教育課程が実施されるため、例年以上に、各学校への指導事務及び情報提供事務が増える。また、同年は小・中学校同時の教科書採択が予定されており、教育委員会全体での取り組みが必要となる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		情報教育の推進				整理番号		902			
所属名		教育委員会事務局指導室		コード		600401		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		情報教育の推進		コード		74000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 62 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区立学校におけるインターネットの利用に関する基					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	区立小中学校の児童生徒										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			コンピュータの維持管理、学校からの申請に基づく教育用ソフトウェアの購入。年次計画による新機種への更新。インターネット接続の維持管理委託。		活動指標名				機器更新済校数 インターネット接続校数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			情報機器を活用できる能力の育成。情報処理能力の向上。		成果指標名				機器更新校数  インターネット接続校数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績				計画	13 年度	
指標	活動指標	校	22	22	22	21		100.0			
	活動指標	校	0	6	6	6	68				
	成果指標	校	22	22	22	21					
	成果指標	校		6	6	6					
総事業費・コスト把握	事業費	千円	75,742	99,407	98,088	166,534					
	職員数(正規 非常勤)	人	0.50	0.84	0.84	0.84			特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,519	7,592	7,592	7,592				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0				
	総事業費	千円	80,261	106,999	105,680	174,126					
	単位あたりコスト	千円	3,648	4,864	4,804	8,292					
	財源	受益者負担分	千円	0							
		その他特定財源	千円	0							
差引:一般財源		千円	80,261	106,999	105,680	174,126					
受益者負担比率	%	0.0									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		情報技術の急速な発達によりコンピュータの活用範囲が拡大してきた。文部省の第1次コンピュータ整備計画では、H6までに小学校3台、中学校22台を整備することになっていたが、第3次整備計画では、H17までに小学校42台、中学校42台を整備し、H13までに全公立小中学校がインターネットに接続できるように計画を進めている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		インターネット接続、校内LANの整備等の情報処理教育面での拡大が予想され、予算の増加は必須である。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 施設維持管理・施設運営管理 整理番号 881

所属名 教育委員会事務局科学教育センター コード 600830 上位施策名(コード)

予算事務事業名 科学教育センター維持運営 コード 73200 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	杉並区立科学教育センター条例
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他	杉並区立科学教育センター条例施行規則
	科学教育センター施設・設備、区立小・中学校児童・生徒、区民、区内の団体、センターの組織・庶務	杉並区立科学教育センター運営協議会設置要綱
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）	活動指標名
建物の総合管理を行い、安全で確実な保守を行う。所内庶務事務、運営協議会開催、団体プラネタリウム開催、区内団体の施設利用、資料提供	修繕・工事件数	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）	成果指標名	
小・中学校を中心とした利用者が快適で十分なサービスを受けられる施設・設備とする。円滑な施設維持と事業実施のために、効率的事務作業を実現する。	1 - (修繕・工事件数 ÷ 延べ床面積)	

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
区内小・中学校における科学教育の振興及び区民の科学的教養の向上

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
			計画	実績	計画	18 年度			
指標	活動指標	件	16	19	24	12	8	300.0	
	活動指標								
	成果指標	%	99	99	99	99	99	100.0	
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	62,978	236,855	235,025	43,965	44,000	534.1	
	職員数(正規   非常勤)	人	4.72   0.50	4.71   0.42	4.89   0.42	4.54   0.44	特記事項 活動指標 平成11年度耐震補強その他工事 5件		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	42,659	42,569	44,196			41,033
		非常勤職員分	千円	1,558	1,309	1,309			1,371
	総事業費		千円	107,195	280,733	280,530			86,369
	単位あたりコスト		千円	6,700	14,775	11,689			7,197
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0			0
		その他特定財源	千円	0	0	0			0
		差引：一般財源	千円	107,195	280,733	280,530			86,369
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0			0.0

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	当初、学校の理科室の設備は十分ではなかったため、設備の整った施設が必要であった。現在、学校設備は整ってきたが、少子化に伴い、専門的に指導できる教員も減り、生徒の関心を高める学習を実施する施設が必要となっている。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	エレベーターの設置等、高齢者・身障者にも利用しやすい施設にしてほしいとの要望がある。
	今後の予測	建物はすでに30年以上も経過し、空調機設備などすでに耐久年数に達している設備もあり、また、プラネタリウム一つとっても、機器修理交換には建物工事が付随するため、工事にかかる経費が増大する。区独自でプラネタリウムを持つことの必要性については、今後のセンターのあり方についての検討会で明確にする。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		移動教室		整理番号		882						
所属名		教育委員会事務局科学教育センター		コード		600830						
上位施策名(コード)												
予算事務事業名		科学教育センター維持運営		コード		73200						
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する										
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		理科教育振興法							
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区立科学教育センター条例							
	区立小・中学校の児童・生徒				杉並区立科学教育センター条例施行規則							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		年間計画に基づき、小・中学校の児童・生徒がセンターに來所し、理科の実験・観察学習、プラネタリウムで行う天体学習、教材映画学習をする。		活動指標名							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		学校には無い設備、入手しにくい教材を使い、専門指導による授業を行うことによって学習効果を上げる。		成果指標名								
				利用率 = 利用児童・生徒数 ÷ 児童生徒在籍数								
				利用率 = 利用校数 ÷ (区内小・中学校数 × 利用可能回数)								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
児童・生徒の理科に対する関心・理解が深まる。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%				
				計画	実績							
指標	活動指標		人	20,566	17,674	13,455	16,479	27,977	48.1			
	活動指標		校	269	224	182	224	335	54.3			
	成果指標		%	78	100	76	100	100	76.0			
	成果指標		%	92	100	81	100	100	81.0			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	24,473	16,376	12,244	21,284	25,000	50.0			
	職員数(正規   非常勤)		人	2.57   6.78	2.50   6.23	2.53   6.23	2.10   6.79	特記事項 活動指標 平成11年度利用児童生徒数 (通常の移動教室) 小学校6, 285名 中学校2, 298名 (出張移動教室) 小学校4, 528名 中学校344名 活動指標 平成11年度利用校数 (通常の移動教室) 小学校88校 中学校25校 (出張移動教室) 小学校66校 中学校3校				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	23,228	22,595	22,866			18,980		
		非常勤職員分		千円	21,126	19,413	19,413			21,158		
	総事業費		千円	68,827	58,384	54,523	61,421					
	単位あたりコスト		千円	3	3	4	4					
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0			0		
		その他特定財源		千円	0	0	0			0		
差引: 一般財源		千円	68,827	58,384	54,523	61,421						
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		当初は、学校設備が不十分で、理科設備の整った施設が必要であった。現在は少子化による教員減で理科専門教員も減り、十分な理科実験を行うことが難しくなっており、設備が整い、専門指導が行える施設が必要とされている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		アンケートではセンターの学習が大変効率的であるとの評価を得ている。実験の準備など学校ではとても手が回らないとの感想が多い。中学校の感想文では「カエルの解剖」を行って生命の大切さを理解し感動したという生徒が大半である。									
	今後の予測		少子化による児童・生徒数の減少はあるとしても、14年度実施の新学習指導要領には「科学学習センターの活用」が明記されており、今後本事業の役割は益々重要となる。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		科学教室				整理番号		883																																																																																																																																																						
所属名		教育委員会事務局科学教育センター		コード		600830		上位施策名(コード)																																																																																																																																																						
予算事務事業名		科学教育センター維持運営		コード		73200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																																																						
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44(36)年度		根拠法令等																																																																																																																																																								
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																																																								
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区立科学教育センター条例																																																																																																																																																								
	区立小・中学校の児童・生徒及び一般区民					杉並区立科学教育センター条例施行規則																																																																																																																																																								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			小・中学生対象の科学教室の実施と研究発表会の開催、一般区民対象の天文の夕べ(観望会他)・区民科学教室及び一般公開(実験他)の実施。		活動指標名																																																																																																																																																								
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			小・中学校に科学探求の技術及び方法を習得させ、科学的能力の伸長を図る。また、区民の科学的興味・関心に応える。		成果指標名																																																																																																																																																									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか			自然科学の原理や法則を学ぶことで、小・中学校の科学の基礎力・応用力が養われる。区民の科学的教養の普及・向上。		課程修了児童・生徒数 参加児童・生徒数																																																																																																																																																									
					修了証授与率 = 課程修了児童・生徒数 ÷ 参加児童・生徒数  応募率 = 参加・児童生徒数 ÷ 募集人員																																																																																																																																																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th rowspan="2">12年度</th> <th rowspan="2">目標値 17年度</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>人</td> <td>548</td> <td>332</td> <td>269</td> <td>1,020</td> <td>940</td> <td>28.6</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>人</td> <td>687</td> <td>620</td> <td>332</td> <td>1,020</td> <td>940</td> <td>35.3</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>80</td> <td>100</td> <td>81</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>81.0</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>73</td> <td>100</td> <td>54</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>53.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">総事業費・コスト把握</td> <td colspan="2">事業費</td> <td>千円</td> <td>6,942</td> <td>6,101</td> <td>5,671</td> <td>2,733</td> <td>6,933</td> <td>88.0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>2.39</td> <td>3.19</td> <td>2.14</td> <td>3.09</td> <td>2.26</td> <td>3.09</td> <td rowspan="8">特記事項 活動指標 平成11年度小学校全期クラブは、工事のため中止。対象学年については、平成12年度に合わせて実施。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td colspan="2">職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>21,601</td> <td>19,341</td> <td>20,426</td> <td>16,449</td> </tr> <tr> <td colspan="2">非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>9,940</td> <td>9,628</td> <td>9,628</td> <td>10,813</td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>千円</td> <td>38,483</td> <td>35,071</td> <td>35,725</td> <td>29,995</td> </tr> <tr> <td colspan="2">単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>70</td> <td>106</td> <td>133</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td colspan="2">受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>38,483</td> <td>35,071</td> <td>35,725</td> <td>29,995</td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業を取り巻く環境</td> <td colspan="3">開始当初から現在までの変化</td> <td colspan="6">開設当初、科学教育の振興は日本の発展において重要な課題であり、子供の科学的興味・関心に応えることが重要だった。現代は少子化や理科離れの傾向が強まっているが、科学・工業立国を目指す上でも、その必要性は更に高まっている。また、生涯学習の観点から区民科学教室を開設している。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)</td> <td colspan="6">参加者は非常に熱心で、感想は好評である。ただし、区民向けの講座や実験は定員以上の希望者が多く、落選者を出さざるをえない場合もある。また、展示物が古いものばかりという指摘もある。生演奏のプラネタリウムコンサートも盛況である。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">今後の予測</td> <td colspan="6">児童・生徒数が総体として減少しているにもかかわらず、科学教室参加者は減少していない実態がある。今後総合的な学習でのセンター利用も予測される。一方区民対象の科学教室も要望に応じて事業の拡大が予定されている。</td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 17年度	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	指標	活動指標	人	548	332	269	1,020	940	28.6	活動指標	人	687	620	332	1,020	940	35.3	成果指標	%	80	100	81	100	100	81.0	成果指標	%	73	100	54	100	100	53.5	総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,942	6,101	5,671	2,733	6,933	88.0	職員数(正規 非常勤)		人	2.39	3.19	2.14	3.09	2.26	3.09	特記事項 活動指標 平成11年度小学校全期クラブは、工事のため中止。対象学年については、平成12年度に合わせて実施。	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	21,601	19,341	20,426	16,449	非常勤職員分		千円	9,940	9,628	9,628	10,813	総事業費		千円	38,483	35,071	35,725	29,995	単位あたりコスト		千円	70	106	133	29	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	その他特定財源		千円	0	0	0	0	差引:一般財源		千円	38,483	35,071	35,725	29,995	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開設当初、科学教育の振興は日本の発展において重要な課題であり、子供の科学的興味・関心に応えることが重要だった。現代は少子化や理科離れの傾向が強まっているが、科学・工業立国を目指す上でも、その必要性は更に高まっている。また、生涯学習の観点から区民科学教室を開設している。						事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			参加者は非常に熱心で、感想は好評である。ただし、区民向けの講座や実験は定員以上の希望者が多く、落選者を出さざるをえない場合もある。また、展示物が古いものばかりという指摘もある。生演奏のプラネタリウムコンサートも盛況である。						今後の予測			児童・生徒数が総体として減少しているにもかかわらず、科学教室参加者は減少していない実態がある。今後総合的な学習でのセンター利用も予測される。一方区民対象の科学教室も要望に応じて事業の拡大が予定されている。					
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 17年度	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																																																							
			計画	実績																																																																																																																																																										
指標	活動指標	人	548	332	269	1,020	940	28.6																																																																																																																																																						
	活動指標	人	687	620	332	1,020	940	35.3																																																																																																																																																						
	成果指標	%	80	100	81	100	100	81.0																																																																																																																																																						
	成果指標	%	73	100	54	100	100	53.5																																																																																																																																																						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,942	6,101	5,671	2,733	6,933	88.0																																																																																																																																																					
	職員数(正規 非常勤)		人	2.39	3.19	2.14	3.09	2.26	3.09	特記事項 活動指標 平成11年度小学校全期クラブは、工事のため中止。対象学年については、平成12年度に合わせて実施。																																																																																																																																																				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	21,601	19,341	20,426	16,449																																																																																																																																																						
		非常勤職員分		千円	9,940	9,628	9,628	10,813																																																																																																																																																						
	総事業費		千円	38,483	35,071	35,725	29,995																																																																																																																																																							
	単位あたりコスト		千円	70	106	133	29																																																																																																																																																							
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0																																																																																																																																																						
		その他特定財源		千円	0	0	0	0																																																																																																																																																						
差引:一般財源		千円	38,483	35,071	35,725	29,995																																																																																																																																																								
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開設当初、科学教育の振興は日本の発展において重要な課題であり、子供の科学的興味・関心に応えることが重要だった。現代は少子化や理科離れの傾向が強まっているが、科学・工業立国を目指す上でも、その必要性は更に高まっている。また、生涯学習の観点から区民科学教室を開設している。																																																																																																																																																										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			参加者は非常に熱心で、感想は好評である。ただし、区民向けの講座や実験は定員以上の希望者が多く、落選者を出さざるをえない場合もある。また、展示物が古いものばかりという指摘もある。生演奏のプラネタリウムコンサートも盛況である。																																																																																																																																																										
	今後の予測			児童・生徒数が総体として減少しているにもかかわらず、科学教室参加者は減少していない実態がある。今後総合的な学習でのセンター利用も予測される。一方区民対象の科学教室も要望に応じて事業の拡大が予定されている。																																																																																																																																																										

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		科学創意工夫展				整理番号		884				
所属名		教育委員会事務局科学教育センター		コード		600830		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		科学教育センター維持運営		コード		73200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 41 年度		根拠法令等						
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業						
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区立科学教育センター条例						
	区立小・中学校の児童・生徒					杉並区立科学教育センター条例施行規則						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			自主的な製作品や研究作品を学校を通じて集め展示。作品審査後、一般公開し、優秀作品の表彰を行う。		活動指標名						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			作品を一堂に展示することにより、労力が報われ、製作すること、研究することの喜びを知る。		成果指標名							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか			科学に対する関心を持ち、創造性や研究意欲が高まる。		出品点数							
					応募校数							
					出品率 = 出品点数 ÷ (募集点数 × 区内小・中学校数)							
					応募率 = 応募校数 ÷ 区内小・中学校数							
区分	単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
			計画		実績					計画	17年度	
指標	活動指標	点	928		680		527		1,360	1,360	38.8	
	活動指標	校	61		68		60		68	68	88.2	
	成果指標	%	68		100		78		100	100	77.5	
	成果指標	%	90		100		88		100	100	88.2	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	672		445		432		571	571	75.7
	職員数(正規 非常勤)		人	0.49	0.31	0.38	0.26	0.43	0.26	0.36	0.29	特記事項 活動指標 平成11年度募集点数1校10点まで(例年は1校20点まで) *平成11年度はセッションを会場として実施。スペースの制約から、募集点数を減らした。
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,429		3,434		3,886		3,254		
		非常勤職員分	千円	966		810		810		904		
	総事業費		千円	6,067		4,690		5,129		4,728		
	単位あたりコスト		千円	7		7		10		3		
	財源	受益者負担分	千円	0		0		0		0		
		その他特定財源	千円	0		0		0		0		
差引:一般財源		千円	6,067		4,690		5,129		4,728			
受益者負担比率		%	0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		子供の自由な発想の作品を展示し、意欲を高める必要性は当初も現在も変わっていない。製作・研究成果の発表の場として、現在も科学教育の振興に大きな役割を果たしている。総出展数のうち、製作物即ちものづくりの減少の傾向がある。特に中学生の作品に変化が著しい。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		「子供の発想の豊かさに驚き感心した。」「子供だけでなく、そのうしろにいる親の姿も見られてよかった。」「子供の理科離れなど考えられない作品の個性や工夫が感じられた。」等の感想が多い。									
	今後の予測		資源小国の日本にとって、科学教育の振興は不可欠のものであり、科学的な創造力や研究心を高める動機づけの役割は今後も続いていく。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		科学教育調査研究				整理番号	885			
所属名	教育委員会事務局科学教育センター			コード	600830	上位施策名(コード)				
予算事務事業名		科学教育センター維持運営		コード	73200	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度			根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度			杉並区立科学教育センター条例						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他			杉並区立科学教育センター条例施行規則						
	区立小・中学校教職員									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名						
8名程度の調査研究員を選任し、毎年調査研究課題を決め、月2回程度の研究会、調査報告書の作成、授業研究の公開と研究発表を行う。			研究会出席者数 研究会開催回数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名							
教職員が新たな理科教材開発を行い、学校授業等に反映していく。			研究会出席率  開催回数 ÷ 予定開催回数							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 児童・生徒に対する理科教育指導能力の向上										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	17年度			
指標	活動指標		人	110	102	91	119	119	76.5	
	活動指標		回	29	34	34	34	34	100.0	
	成果指標		%	95	100	89	100	100	89.2	
	成果指標		%	85	100	100	100	100	100.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	321	436	399	376	376	106.1	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.14	0.48	0.13	0.31	0.14	0.31	特記事項 活動指標 平成11年度研究員数 小学校4名 中学校2名
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,265	1,175	1,265	723		
		非常勤職員分		千円	1,496	966	966	966		
	総事業費		千円	3,082	2,577	2,630	2,065			
	単位あたりコスト		千円	28	25	29	17			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引:一般財源		千円	3,082	2,577	2,630	2,065		
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			当初は新しく保有したプラネタリウムと教育現場に導入され始めたVTR、2つの機器をどのように教育に利用していくべきかなどの調査研究が必要とされた。現在では授業に活用し易い教材を開発することが求められている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			直接的に住民に関わる事業ではないため、特になし。						
	今後の予測			一つのテーマが達成されても、教育に係わる研究テーマは限りがなく、理科教材教具の開発と活用についても同様である。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教職員研修				整理番号		886				
所属名		教育委員会事務局科学教育センター		コード		600830		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		科学教育センター維持運営		コード		73200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区立科学教育センター条例、同施行規則						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		地方教育行政の組織及び運営に関する法律第45条(研				教育公務員特例法第19条、同20条(研修機会)		
	区立小・中学校教職員											
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			内部指導員・外部講師による夏期教職員実技研修、移動教室(モーター作り)教員研修の企画・募集及び実施		活動指標名				参加教職員数		
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			職員の実験技術、不得意分野の知識を習得させ、学校での理科授業に反映してもらう。		成果指標名				参加率 = 参加教職員数 ÷ (区内小・中学校数 × 開催回数)			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
教職員の理科及び自然科学全般に関わる知識・技能の向上												
区分		単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
					計画	実績	計画	17年度				
指標		活動指標	人	129		134	10	201		201	5.0	
		活動指標										
		成果指標	%	64		100	7	100		100	7.5	
		成果指標										
総事業費・コスト把握		事業費	千円	0		54	0	54		54	0.0	
		職員数(正規 非常勤)	人	0.15	0.34	0.14	0.29	0.14	0.29	0.10	0.30	特記事項 活動指標 平成11年度夏期教員研修は、耐震補強工事のため未実施。 モーター実技研修 2回
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,356		1,265	1,265	904		904	
		非常勤職員分	千円	1,059		904	904	935		935		
		総事業費	千円	2,415		2,223	2,169	1,893		1,893		
		単位あたりコスト	千円	19		17	217	9		9		
		財源	受益者負担分	千円	0		0	0	0		0	
		その他特定財源	千円	0		0	0	0		0		
差引:一般財源	千円	2,415		2,223	2,169	1,893		1,893				
受益者負担比率	%	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0				
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			当初は他に最新鋭の教育機器を揃えているところもなく、整った設備での教員研修の場が必要であった。現在、専門教員の減少に伴い、さらに専門的研修を学校の授業に合わせて実施することが必要となっている。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			夏期研修の内容は好評である。継続や回数の増加の要望も多い。							
		今後の予測			理科教育にとっては、今後も指導者の実力の向上は不可欠である。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持・運営管理				整理番号		875-1																																																																																																																																																										
所属名		済美教育研究所		コード	600930		上位施策名(コード)																																																																																																																																																											
予算事務事業名		済美教育研究所維持運営		コード	72800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																																																											
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 26 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																																																													
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				杉並区立済美教育研究所設置条例、同処務規則																																																																																																																																																													
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				消防法																																																																																																																																																													
	済美教育研究所施設・設備及び事業運営のための庶務事務				杉並区立済美教育研究所運営審議会要綱																																																																																																																																																													
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 施設・設備の維持管理 研究所運営に意見を求める運営審議会等を開催すると同時に事業運営に必要な庶務事務を行う。				活動指標名 対象面積 修繕件数																																																																																																																																																													
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 施設・設備を安全・清潔に維持し研究所の事業に支障が無いようにすること。また、研究所の運営が円滑に行われるようにすること。				成果指標名 1 - (不具合発生件数 ÷ 対象面積)																																																																																																																																																														
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th colspan="2">12年度</th> <th>目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>17 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td>2,998</td> <td>2,998</td> <td>2,998</td> <td>2,998</td> <td>2,998</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>件</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td>0,99</td> <td>0,9</td> <td>0,9</td> <td>0,9</td> <td>1</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="9">総事業費・コスト把握</td> <td colspan="2">事業費</td> <td>千円</td> <td>41,914</td> <td>37,232</td> <td>35,997</td> <td>35,069</td> <td>35,000</td> <td rowspan="9">特記事項</td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(正規   非常勤)</td> <td>人</td> <td>4.02   1.00</td> <td>4.02   1.00</td> <td>4.02   1.00</td> <td>3.82   1.00</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>36,333</td> <td>36,333</td> <td>36,333</td> <td>34,525</td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>3,116</td> <td>3,116</td> <td>3,116</td> <td>3,116</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>千円</td> <td>81,363</td> <td>76,681</td> <td>75,446</td> <td>72,710</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>24</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>差引：一般財源</td> <td>千円</td> <td>81,363</td> <td>76,681</td> <td>75,446</td> <td>72,710</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業を取り巻く環境</td> <td colspan="3">開始当初から現在までの変化</td> <td colspan="6">好景気時には自動運転と外観が重視されていた。現在は省エネ・バリアフリーを重視した建築が一般化している。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)</td> <td colspan="6">二階に上がるエレベータ及びスロープがない。 相談室出入口にスロープが無い。 冷暖房の効きが悪い。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">今後の予測</td> <td colspan="6">研究所の区民利用が拡大すれば、上記事項への対応が欠かせなくなる。</td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	計画	17 年度	指標	活動指標	m <sup>2</sup>	2,998	2,998	2,998	2,998	2,998	100.0	活動指標	件	20	20	20	20	20	100.0	成果指標		0,99	0,9	0,9	0,9	1	100.0	成果指標								総事業費・コスト把握	事業費		千円	41,914	37,232	35,997	35,069	35,000	特記事項	職員数(正規   非常勤)		人	4.02   1.00	4.02   1.00	4.02   1.00	3.82   1.00		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	36,333	36,333	36,333	34,525		非常勤職員分	千円	3,116	3,116	3,116	3,116		総事業費		千円	81,363	76,681	75,446	72,710		単位あたりコスト		千円	27	26	25	24		財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		その他特定財源	千円	0	0	0	0		差引：一般財源	千円	81,363	76,681	75,446	72,710		受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			好景気時には自動運転と外観が重視されていた。現在は省エネ・バリアフリーを重視した建築が一般化している。						事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			二階に上がるエレベータ及びスロープがない。 相談室出入口にスロープが無い。 冷暖房の効きが悪い。						今後の予測			研究所の区民利用が拡大すれば、上記事項への対応が欠かせなくなる。					
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																																																										
			計画	実績	計画	17 年度																																																																																																																																																												
指標	活動指標	m <sup>2</sup>	2,998	2,998	2,998	2,998	2,998	100.0																																																																																																																																																										
	活動指標	件	20	20	20	20	20	100.0																																																																																																																																																										
	成果指標		0,99	0,9	0,9	0,9	1	100.0																																																																																																																																																										
	成果指標																																																																																																																																																																	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	41,914	37,232	35,997	35,069	35,000	特記事項																																																																																																																																																									
	職員数(正規   非常勤)		人	4.02   1.00	4.02   1.00	4.02   1.00	3.82   1.00																																																																																																																																																											
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	36,333	36,333	36,333	34,525																																																																																																																																																											
		非常勤職員分	千円	3,116	3,116	3,116	3,116																																																																																																																																																											
	総事業費		千円	81,363	76,681	75,446	72,710																																																																																																																																																											
	単位あたりコスト		千円	27	26	25	24																																																																																																																																																											
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0																																																																																																																																																											
		その他特定財源	千円	0	0	0	0																																																																																																																																																											
		差引：一般財源	千円	81,363	76,681	75,446	72,710																																																																																																																																																											
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																																												
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			好景気時には自動運転と外観が重視されていた。現在は省エネ・バリアフリーを重視した建築が一般化している。																																																																																																																																																														
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			二階に上がるエレベータ及びスロープがない。 相談室出入口にスロープが無い。 冷暖房の効きが悪い。																																																																																																																																																														
	今後の予測			研究所の区民利用が拡大すれば、上記事項への対応が欠かせなくなる。																																																																																																																																																														

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教科書センター運営				整理番号		875-2		
所属名		済美教育研究所		コード	600930		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		済美教育研究所維持運営		コード	72800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 31 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				杉並区立済美教育研究所設置条例、同処務規則					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 教職員、教育関係者及び区民				教科書に関する特例法					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 教科書の常設展示及び展示会を開催し、文部省指定教科書を展示する。				活動指標名 展示会来場者数 展示会会場数・開催日数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 教科書を一般に公開することにより、教科書の適正な採択に資する。				成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度 実績	11年度		12年度		目標値 17 年度	目標値に対する11 年度の達成率%	
指標	活動指標		人	105	450	413	106	500	82.6	
	活動指標		日	14	24	24	29	24	100.0	
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	68	136	136	68	136		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.11	0.20	0.11	0.20	0.11	0.20	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	994	994	994	2,802		
		非常勤職員分		千円	623	623	623	312		
	総事業費		千円	1,685	1,753	1,753	3,181			
	単位あたりコスト		千円	16	4	4	30			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
差引：一般財源		千円	1,685	1,753	1,753	3,181				
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			地方教育行政の組織及び運営に関する法律第59条廃止に伴い、平成12年度より小・中学校の教科書採択は区教育委員会が行う。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし。						
	今後の予測			教科書採択への区民の関心の増大。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教育相談				整理番号		876																																																																																																																																							
所属名		済美教育研究所		コード	600930		上位施策名(コード)																																																																																																																																								
予算事務事業名		済美教育研究所維持運営		コード	72800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																																								
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 36 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																																										
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				杉並区立済美教育研究所設置条例、同処務規則																																																																																																																																										
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				杉並区教育委員会非常勤職員規則																																																																																																																																										
	区内在住のいじめ・不登校等教育上の悩みを持つ小・中学生とその保護者																																																																																																																																														
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 教育上の悩みを持つ子どもたちやその保護者に対し、臨床心理士による面接相談、退職教職員による電話相談等を行なう。				活動指標名 一般教育相談件数 電話相談件数																																																																																																																																										
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 子どもたちとその保護者への面接相談等を通じ、心の自立を補助し、教育上の悩みの解決を援助する。				成果指標名 相談終結率 処理件数÷相談件数																																																																																																																																											
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th colspan="2">12年度</th> <th>目標値</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>17年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>件</td> <td>165</td> <td>165</td> <td>170</td> <td>165</td> <td>250</td> <td>68.0</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>件</td> <td>361</td> <td>295</td> <td>295</td> <td>295</td> <td>295</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>53</td> <td>49</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>98.0</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="9">総事業費・コスト把握</td> <td colspan="2">事業費</td> <td>千円</td> <td>13,506</td> <td>13,226</td> <td>13,598</td> <td>13,341</td> <td>25,484</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>0.32   4.50</td> <td>0.32   5.50</td> <td>0.32   5.50</td> <td>0.32   4.50</td> <td colspan="2">特記事項</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>2,892</td> <td>2,892</td> <td>2,892</td> <td>2,892</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>14,022</td> <td>17,138</td> <td>17,138</td> <td>14,022</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>千円</td> <td>30,420</td> <td>33,256</td> <td>33,628</td> <td>30,255</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>184</td> <td>202</td> <td>198</td> <td>183</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>30,420</td> <td>33,256</td> <td>33,628</td> <td>30,255</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>										区分	単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	計画	17年度	指標	活動指標	件	165	165	170	165	250	68.0	活動指標	件	361	295	295	295	295	100.0	成果指標	%	53	49	49	50	50	98.0	成果指標								総事業費・コスト把握	事業費		千円	13,506	13,226	13,598	13,341	25,484		職員数(正規 非常勤)		人	0.32   4.50	0.32   5.50	0.32   5.50	0.32   4.50	特記事項		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,892	2,892	2,892	2,892			非常勤職員分	千円	14,022	17,138	17,138	14,022			総事業費		千円	30,420	33,256	33,628	30,255			単位あたりコスト		千円	184	202	198	183			財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0			その他特定財源	千円	0	0	0	0			差引:一般財源	千円	30,420	33,256	33,628	30,255			受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0		
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																																							
			計画	実績	計画	17年度																																																																																																																																									
指標	活動指標	件	165	165	170	165	250	68.0																																																																																																																																							
	活動指標	件	361	295	295	295	295	100.0																																																																																																																																							
	成果指標	%	53	49	49	50	50	98.0																																																																																																																																							
	成果指標																																																																																																																																														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	13,506	13,226	13,598	13,341	25,484																																																																																																																																							
	職員数(正規 非常勤)		人	0.32   4.50	0.32   5.50	0.32   5.50	0.32   4.50	特記事項																																																																																																																																							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,892	2,892	2,892	2,892																																																																																																																																								
		非常勤職員分	千円	14,022	17,138	17,138	14,022																																																																																																																																								
	総事業費		千円	30,420	33,256	33,628	30,255																																																																																																																																								
	単位あたりコスト		千円	184	202	198	183																																																																																																																																								
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0																																																																																																																																								
		その他特定財源	千円	0	0	0	0																																																																																																																																								
		差引:一般財源	千円	30,420	33,256	33,628	30,255																																																																																																																																								
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																																									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		不登校や学級崩壊などの例に見られるように、昨今、教育問題の複雑化、多様化、重大化が著しい。学校では対応しきれない問題も多く、心理の専門家が求められる事例が増大している。																																																																																																																																												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		場所が不便。面接相談の予約が取りにくい。																																																																																																																																												
	今後の予測		教育相談事業の必要性の増大																																																																																																																																												

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教育図書館運営				整理番号		877			
所属名		済美教育研究所		コード	600930		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		済美教育研究所維持運営		コード	72800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 39 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区立済美教育研究所設置条例、同処務規則					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区立済美教育図書館運営要綱					
	区立学校職員,教育関係者等					杉並区立済美教育研究所教育図書館図書資料選択委員会要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			教育に関する図書・資料を購入・収集し、閲覧・貸出等をする。		活動指標名					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			教育に必要な関係図書・資料を収集・提供し、より良い教育の実現を助ける。		成果指標名						
					図書館利用者数 ÷ (教職員数+教育委員会事務局職員数)						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	17年度				
指標	活動指標		人	1,059	1,200	1,101	1,200	1,300	84.7		
	活動指標		冊	5,562	6,500	5,828	6,500	6,000	88.3		
	成果指標		%	58	66	60	66	71	84.5		
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,730	3,899	3,993	3,662	3,600	特記事項		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10   1.80	0.10   0.80	0.10   0.80	0.10   0.90				
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	904	904	904	904			
		非常勤職員分		千円	5,609	2,493	2,493	2,804			
	総事業費		千円	10,243	7,296	7,390	7,370				
	単位あたりコスト		千円	10	6	7	6				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
差引:一般財源		千円	10,243	7,296	7,390	7,370					
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開館当初は図書は高価・貴重であったが、現在は比較的何処でも入手しやすくなっている。また、学校の小規模化に伴い教職員の忙しさが増し、教育図書館を利用しにくい状況にある。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			閉架書庫に収蔵されている絶版図書・教育資料を利用しやすくしてほしい。							
	今後の予測			市販の図書より絶版図書・教育資料活用の意義・要望が大きくなることが予想される。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教職員研修 (電子計算組織に係る教職員研修)				整理番号	878						
所属名		済美教育研究所		コード	600930		上位施策名(コード)						
予算事務事業名		済美教育研究所維持運営		コード	72800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する						
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 1 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区立済美教育研究所設置条例, 同処務規則							
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		教育公務員特例法(研修・研修機会)							
	学校教職員												
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名									
学校教職員に対する研修のうち、コンピュータに関するものについて研修を実施する。			研修受講者数										
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名										
コンピュータの操作, 学校における効果的利用方法を研修し, 情報教育の推進を図る。			研修受講者数 ÷ 教職員数										
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか													
区分		単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値 17年度	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画		実績					計画		
指標	活動指標		人	552		600		519		600	650	79.8	
	活動指標												
	成果指標		%	37		40		35		40	43	79.9	
	成果指標												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,413		10,387		8,972		7,551			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.21	5.00	0.21	3.00	0.21	3.00	0.21	3.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,898		1,898		1,898		1,898		
		非常勤職員分		千円	15,580		9,348		9,348		9,348		
	総事業費		千円	26,891		21,633		20,218		18,797			
	単位あたりコスト		千円	49		36		39		31			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		
		差引: 一般財源		千円	26,891		21,633		20,218		18,797		
	受益者負担比率		%	0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開始当初は単体のコンピュータ操作法の研修が主であったが、ネットワークの時代になり、情報処理道具としての利用法が主となり、考え方、内容も大きく変化している。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			空いている時間帯に区民向けにコンピュータ教室を貸してほしい。(勤労者福祉協会) 平日の研修参加が困難。命令研修なら参加できるので下命してほしい。(教職員)									
	今後の予測			今後、学校でのコンピュータ利用増大に伴い、授業で指導できる教員の養成がますます必要となる。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		教育調査研究				整理番号		879		
所属名		済美教育研究所		コード	600930		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		済美教育研究所維持運営		コード	72800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 26 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				杉並区立済美教育研究所設置条例、同処務規則					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区立学校教職員									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 教育に関する問題・課題について調査研究を行い、発表会等を通じて学校に還元する。				活動指標名 研究発表会来場者数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 杉並区における教育の課題を調査研究し、より良い教育のための研究成果を学校・教育関係者に提供する。				成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 魅力ある学校教育に貢献										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	17 年度			
指標	活動指標		人	417	600	603	600	650	92.8	
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,131	2,555	1,724	1,652			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.21	0.00	0.21	1.00	0.21	1.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,898	1,898	1,898	1,898		
		非常勤職員分		千円	0	3,116	3,116	3,116		
	総事業費		千円	5,029	7,569	6,738	6,666			
	単位あたりコスト		千円	12	13	11	11			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0		
		差引：一般財源		千円	5,029	7,569	6,738	6,666		
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開設当初は全国でも珍しい基礎から実践までを行う研究所であった。その後、各自治体研究施設も一般化しているが、昭和50年代からの都児童定数制度改定、学校小規模化等の影響により、研究員・テーマ員が集まりにくい状況にある。地方分権推進の点から、都における小・中学校教育に関する調査研究が縮小されることとなった。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			特になし。						
	今後の予測			学習指導要領の改正に伴う新たな研究課題の設定。学校における研究奨励との役割分担見直し。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		就学相談				整理番号		903			
所属名		済美教育研究所		コード	600930		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		障害教育センター運営		コード	74200		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 53 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区立済美教育研究所設置条例, 同処務規則					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区教育委員会非常勤職員規則					
	発達障害を持つ子どもたちとその保護者										
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名							
発達障害を持つ子どもたちやその保護者に対し、心理相談を行うと同時に、就学委員会の資料となる知能検査等を行い、資料を提供する。			相談件数								
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			成果指標名								
発達障害を持つ子どもたちやその保護者に対し、心理相談を通じて心の問題解決を補助するとともに、就学に当たっての発達状況の資料を提供する。			相談終結率 (処理件数÷相談件数)								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	17年度		
				計画	実績						
指標	活動指標		件	293	293	297	293	300	99.0		
	成果指標		%	60	60	58	60	60	96.7		
	活動指標										
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	10,692	10,814	10,719	10,769				
	職員数(正規 非常勤)		人	1.38	0.50	1.38	0.50	1.38	0.50	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	12,472	12,472	12,472	12,472			
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558	1,558	1,558			
	総事業費		千円	24,722	24,844	24,749	24,799				
	単位あたりコスト		千円	84	85	83	85				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源		千円	24,722	24,844	24,749	24,799			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			児童生徒数減少率に対し相談減少率が少なく、相談内容の複雑化・多様化による一件あたりの相談回数増加の傾向にある。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			研究所への交通の便が悪い。							
	今後の予測			発達障害を持つ子どもたちに対する諸施策の充実とともに、本事業と他関連部門との連携を取る必要性が高まると思われる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		杉並区民大学		整理番号		959				
所属名		教育委員会社会教育センター		コード		601030				
上位施策名(コード)										
予算事務事業名		成人教育		コード		81800				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 1 年度		根拠法令等			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		教育基本法第7条第1項第1号第5号					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		社会教育法第3条第5条第1項第1号第7号第12号第14号第15号					
	区内在住・在勤・在学者		杉並区立社会教育センター及び社会教育会館条例							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名							
専門家を交えた企画会議により2コース各20回の基礎コース及び主に基礎から継続する、参加者自らが課題を設定し解決に向けた学習を進める専門コースを4コース各20回実施す		関心醸成・基礎学習の基礎コース参加者数 課題解決ゼミナールの専門コース開設数								
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名								
生活課題に対する学習活動を援助し、また「学び方」を学ぶことによって、自主的に自らの学びを発展させていく学習態度を形成する。		基礎コースから専門コースへの継続学習者比率  専門コース修了者の自主継続学習者比率								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
住民自治の実現、生涯学習社会の形成										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		人	114	120	211	120	120	176.0	
	活動指標		コース	3	4	3	4	4	75.0	
	成果指標		%	45	80	47	80	80	59.1	
	成果指標		%	76	100	50	100	100	50.0	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,742	7,210	3,457	6,750			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.10		2.10		2.53		特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	18,980	18,980	18,980	22,866		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		
	総事業費		千円	22,722	26,190	22,437	29,616			
	単位あたりコスト		千円	199	218	106	247			
	財源	受益者負担分		千円				120		
		その他特定財源		千円	1,750	2,400	1,600	2,000		
		差引:一般財源		千円	20,972	23,790	20,837	27,496		
	受益者負担比率		%				0.4			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		民間教育産業等により学習機会は増大しているが、情報化・国際化・分権化等の中で現代的な課題も急速に広まっている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		学んだ成果が地域における自主的な活動に生きる、生涯学習を通したまちづくりを望む声が多い。							
	今後の予測		自分たちのまちの問題は自分たちで解決しようという意識が広まる中で、教養的な学習から、課題解決を目標にした活動につながる学習が必要とされる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		家庭教育学級				整理番号		960			
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード		600701		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		成人教育		コード		81800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 39 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第5条第1・6項					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		家庭教育学級実施要綱					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			区立小学校・中学校・幼稚園に在籍する児童、生徒の保護者及び関係者		家庭教育学級実施要領					
	活動指標名					参加者数				開催校数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			親が家庭に閉じこもることなく気軽に集まれる場と機会を提供し、家庭が地域社会に開かれたものとする。		成果指標名				参加者数 ÷ 区立小・中・幼の父母  開催校数 ÷ 区立小・中・幼校数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 生涯学習の基礎づくりにつながる家庭・地域社会の実現。家庭教育を通じて子どもの健全育成を図る。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	17年度				
指標	活動指標	人	7,524	7,500	7,390	7,500	7,500	98.5			
	活動指標	校数	65	75	61	75	75	81.3			
	成果指標	%	30	30	30	30	30	86.7			
	成果指標	%	87	100	81	100	100	81.0			
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,236	3,761	2,909	3,011	3,000	97.0			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.20	0.45	0.20	0.45	0.15	0.80	特記事項 11年度まで担当は社会教育センター		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,808	1,808	1,808	1,356				
	人件費	非常勤職員分	千円	1,402	1,402	1,402	2,493				
	総事業費	千円	6,446	6,971	6,119	6,860					
	単位あたりコスト	千円	1	1	1	1					
	財源	受益者負担分	千円								
	財源	その他特定財源	千円								
財源	差引:一般財源	千円	6,446	6,971	6,119	6,860					
	受益者負担比率	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		少子化、核家族化など、家庭を取り巻く社会環境がもたらす子育ての不安や悩みが顕著となり、社会全体での家庭教育や子育て支援が求められている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		開催回数の増・開催分担金の増・他校PTAとの合同実施								
	今後の予測		家庭教育や子育ての支援について、区内の他施設・施策との連携の中で、より充実されることが望まれる。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		幼児家庭教育セミナー				整理番号		961		
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード		600701		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		成人教育		コード		81800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 8 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 社会教育法第5条第1項第1・7号 社会教育センター及び社会教育会館条例					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	区立在住で幼年期の子どもの親									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名							
幼年期の子どもの成長を豊かにし、のびのびと育てていくために必要な講座を開設する。		受講者延人数								
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名								
幼年期の子どもにとって身近な環境である家庭での親と子のかかわりに関する理解を持ち、各家庭で実践してもらおう。		一回あたりの平均出席人数 = 受講者延人数 ÷ 開催回数								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 生涯学習の基礎づくりにつながる家庭・地域社会の実現。家庭教育を通じて幼児の豊かな成長・発達の実現。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標	人	115	150	112	0				
	活動指標									
	成果指標	人	23	30	22	0				
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	274	205	344	0				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.30	0.20	0.30	0.20	0.00	0.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,711	2,711	2,711	0	特記事項 11年度までの事業(担当は社会教育センター)		
		非常勤職員分	千円	623	623	623	0			
	総事業費	千円	3,609	3,540	3,679	0				
	単位あたりコスト	千円	31	24	33	#DIV/0!				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源	千円	3,609	3,540	3,679	0			
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	#DIV/0!				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		少子化・核家族化等、幼児を取り巻く社会環境がもたらす子育ての不安や悩みが顕著となり、社会全体での子育て支援が求められている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		子育ての不安や悩みの解決に向けた、より身近なところでの学習機会の提供や相談への対応についての期待や要望が高まっている。							
	今後の予測		子育てにかかわる相談・学習活動への要望の増加に相応した事業展開を図っていくためには、区内の他施設・施策との連携の中で、より充実されることが望まれる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		P T A 活動育成				整理番号		962			
所属名		社会教育スポーツ課管理係		コード		600701		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		成人教育		コード		81800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 25 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法第5・12条					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区立小学校 P T A 連合協議会補助金交付要綱					
	区立小学校・中学校在籍児童、生徒の保護者及び学校関係者					杉並区立中学校 P T A 協議会補助金交付要綱					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			P T A 委員、役員の研修会の実施。小・中学校 P T A への補助金の支出。P T A に対する学習支援。(基礎研修会11回、他各種研修会35回)		活動指標名					P T A 基礎研修会参加者数
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			P T A 委員、役員の研修会を実施し、子どもの健全な育成を目指す P T A 活動の円滑な運営を図るため、P T A の学習活動を支援する。		成果指標名					P T A 基礎研修会参加者数 ÷ 会員数	
					P T A 活動している学校数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
生涯学習の基礎づくりにつながる家庭・地域社会の実現。家庭・地域・学校の連携を深める。											
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%
						計画	実績	計画	17 年度		
指標		活動指標		人	2,233	2,500	2,448	2,500	2,500	97.9	
		活動指標									
		成果指標		%	9	10	9	10	10	90.0	
		成果指標		校	68	68	68	68	68	100.0	
総事業費・コスト把握		事業費		千円	2,209	2,165	1,951	1,479	1,450	74.3	
		職員数(正規 非常勤)		人	0.90	1.40	0.90	1.40	0.90	1.40	特記事項 11年度まで担当は社会教育センター
		人件費	職員分(超勤分含む)		千円	8,134	8,134	8,134	8,134		
			非常勤職員分		千円	4,362	4,362	4,362	4,362		
		総事業費		千円	14,706	14,662	14,448	13,976			
		単位あたりコスト		千円	7	6	6	6			
		財源	受益者負担分		千円						
			その他特定財源		千円						
			差引:一般財源		千円	14,706	14,662	14,448	13,976		
		受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		子どもの健全育成以外にも、学校運営や地域振興など家庭・地域・学校の連携に、P T A は欠かせないものになっている。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		現在、区では各課個別事案毎に P T A に対する情報提供・協力要請が行われているため、P T A 役員の負担感が増している。P T A が自主的活動を行うことの前、行政のプログラムに振り回されている。							
		今後の予測		2002年の学校週5日制に向けて、子どもの健全育成とともに、地域に開かれた学校や家庭・地域・学校の連携を目指すために、P T A の役割は非常に大きい。今後は、P T A と学校・行政が信頼関係のもとに今まで以上に連携を強化する必要がある。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区民企画講座		整理番号	963				
所属名		社会教育センター		コード					
予算事務事業名		成人教育		コード	81800				
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 1 年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		教育基本法第7条第1項第1号第5号				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住・在勤・在学で18歳以上の者		社会教育法第3条第5条第1項第1号第7号第12号第14号				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区内3地域において、それぞれ「おやじ」「若者」「子育て中の親」を対象として、区民自身が企画委員となる講座を開設する。		杉並区立社会教育センター及び社会教育会館条例				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		・区民が求める学習内容を企画委員会の中で構築させ、区民に提供する。 ・地域社会への参加がしにくい各世代の区民の社会参加の機会とするとともに学習機会の提供を行う。		活動指標名 企画講座の開催数 企画講座の参加者数				
				成果指標名 （代）講座応募者÷講座定員  終了後それぞれの地域社会とつながりを持ちながら活動をしている人÷企画委員終了者					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 区民自ら、区民が求める学習内容を提供することや、講座終了後にも自主的な「学び」として、地域社会とつながりを持ちながら豊かなまちづくりの実現に寄与している。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		回	12	6	6	5		
	活動指標		人	520	456	456	300		
	成果指標		%	154	100	105	100		
	成果指標		%						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,149	1,452	625	1,140		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.80	0.40	1.00	0.40	1.50	1.50
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	7,230	9,038	9,038	13,557	特記事項
		非常勤職員分		千円	1,246	1,246	1,246	4,674	
	総事業費		千円	9,626	11,736	10,909	19,371		
	単位あたりコスト		千円	802	1,956	1,818	3,874		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円	500	500	500	400	
		差引：一般財源		千円	9,126	11,236	10,409	18,971	
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		様々な学習機会が提供されるようになった中で、対象者や各地域の特性を活かしながら、行政主導ではなく、区民自らが学習内容を企画・運営していくという学習のスタイルがより一層求められている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・対象と地域が一緒になっていることで参加しづらい事がある。 ・3才未満の託児について実施している講座は他にないため、貴重である。 ・企画委員から、他の事業にない対象のとりえ方がよいという意見がある。						
	今後の予測		社会情勢の変化につれて対象となる区民が変わっていくことも考えられるため、変化が生じた時に柔軟に対応することが求められる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		大学公開講座		整理番号		964			
所属名		教育委員会社会教育センター		コード		601030			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		成人教育		コード		81800			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 60 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		区教育委員会後援等名義使用承認事務取扱要綱 大学公開講座実施要綱 社会教育センター及び社会教育会館条例				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 18歳以上の区内在住・在勤・在学者						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		大学と共催して公開講座を開催する。区は、受講生募集に関する事務及び分担金の支出を行う。		活動指標名			講座延回数 実施大学数	
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		大学のもつ教育力を地域開放し、高度化する学習要求に応える。		成果指標名			応募者に対する定員の割合	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 生涯学習社会の実現に寄与する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績				
指標	活動指標		回	72	70	75	70		
	活動指標		大学	5	5	5	5		
	成果指標		%	0	1	1	1		
	成果指標		%	69	100	76	100		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,430	2,500	2,500	2,500		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.70	0.60	0.70	0.60	0.30	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,327	6,327	6,327	2,711	
		非常勤職員分		千円	1,870	1,870	1,870	0	
	総事業費		千円	10,626	10,696	10,696	5,211		
	単位あたりコスト		千円	148	153	143	74		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	10,626	10,696	10,696	5,211			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		18歳以上の人口 昭和60年度 4 2 1 , 4 8 7 人 平成12年度 4 3 8 , 9 8 3 人 実施大学数 昭和60年度 4 大学 平成12年度 5 大学						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		大学内での心地よい緊張感と興味に合った講義内容である、という感想が多い。						
	今後の予測		学生数の減少に伴い、大学はより地域開放に積極的になると思われる。大学の研究成果のフィードバックのほか、大学施設の活用や大学と他の主管課との連携も考えられる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名 社会教育関係団体事業活動助成 整理番号 965

所属名 教育委員会事務局社会教育センター コード 601030 上位施策名(コード)

予算事務事業名 \*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する

成人教育 コード 81800

事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 59 年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 年度	社会教育法
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 教育委員会が主催者として適当と認める者に該当し、杉並区社会事業共催分担金支給要領第2条各号の要件を満たすもの	杉並区立社会教育センター及び社会教育会館条例 杉並区社会教育事業共催分担金支給要領
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順） 区内の社会教育活動を行う団体が、社会教育・文化芸術の向上普及に寄与する事業を実施する場合共催する。共催分担金は、杉並区社会教育事業共催分担金支給要領第5条による。	活動指標名 助成団体数 事業参加者人数
	意図（対象をどのような状態にしたいのか） 教育委員会が共催し、会場提供等を行うことにより、社会教育関係団体の振興をはかり、区民の学習参加や芸術文化に接する機会を提供し、区民の生活の質の向上や地域づくりという自治を担う活動を可能にする。	成果指標名 (代)参加者数÷事業定員数

意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか  
 社会教育関係団体の自主的・継続的社会教育活動の実現及び区民の生活の質の向上や住み良い地域環境づくりに寄与している。

区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 12年度	目標値に対する11年度の達成率%	
			計画	実績				
指標	活動指標	件	24	20	20	17	17	
	活動指標	人		7,500	8,478	6,400	7,300	
	成果指標	%		100	100	100	100	
	成果指標	%		70	79	66	75	
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,208	1,764	1,101	1,082	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)	人	0.60	0.60	0.60	1.38		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,423	5,423	5,423		12,472
		非常勤職員分	千円	0	0	0		0
	総事業費	千円	6,631	7,187	6,524	13,554		
	単位あたりコスト	千円	276	359	326	797		
	財源	受益者負担分	千円					
		その他特定財源	千円					
		差引：一般財源	千円	6,631	7,187	6,524		13,554
	受益者負担比率	%						

事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	・社会教育関係団体の活動は、区民の文化意識の向上により年々増加している。
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	・社会教育関係団体の活動が増え、会場提供等による要望が多い。
	今後の予測	・他の主管課や、民間事業者による事業も増加しており、会場確保が困難になっている。

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		人材バンク		整理番号		966											
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601030											
上位施策名(コード)																	
予算事務事業名		成人教育		コード		81800											
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する															
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 1 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業									
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		社会教育法												
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		社会教育人材バンク要綱												
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区内在住で文化趣味等の分野で講師としてボランティアに活動できる人及び講師を必要とする地域のグループ		活動指標名												
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		区民自ら講師となることで、知識・経験を地域に還元する人材を確保すると同時に、多様化するグループ活動の講師需要に応えることで自主的な学びあいを活発にする。		登録者数												
成果指標名		情報提供件数															
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																	
区民の多様な文化・学習活動を可能にし、学んだ成果が地域活動に生かせるまちづくりに貢献する。																	
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値		目標値に対する11年度の達成率%					
						計画		実績		計画				15 年度			
指標		活動指標		人		213		216		216		150		300		72.0	
		活動指標															
		成果指標															
		成果指標															
総事業費・コスト把握		事業費		千円		10		10		10		10					
		職員数(正規 非常勤)		人		0.10		0.10		0.10		0.05				特記事項	
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		904		904		904		452			
				非常勤職員分		千円		0		0		0		0			
		総事業費		千円		914		914		914		914		462			
		単位あたりコスト		千円		4		4		4		4		3			
		財源		受益者負担分		千円											
				その他特定財源		千円											
差引:一般財源				千円		914		914		914		914		462			
受益者負担比率		%															
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		登録者数 平成2年 150 人 平成7年 187 人 平成10年 213 人													
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・パソコン講師等、生涯学習に関する人材・グループ情報を必要とする区民の要望は多い。													
		今後の予測		・パソコンボランティアをはじめ、社会教育に関する人材情報及び学校支援人材バンク等、地域における人材情報の需要は、ますます増加することが予測される。													

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		総合文化祭				整理番号	967		
所属名	教育委員会事務局社会教育センター			コード	601030		上位施策名(コード)		
予算事務事業名	文化活動			コード	82000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 38 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		教育基本法第7条第1項					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		社会教育法第5条					
		・一般区民 ・杉並区文化団体連合会加盟団体及びその団体の会員		杉並区社会教育センター及び社会教育会館条例					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	杉並区、杉並区教育委員会、杉並区文化団体連合会の共催で、杉並区総合文化祭を開催する。			活動指標名				
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	区民の文化の創造や、芸術に親しむ機会を広げる。			成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
文化祭を開催し、芸術に親しむ機会を広げることにより、生活の中に潤いと豊かさをもたらし、“文化の創造と交流のあるまちづくり”に貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		人	13,168	22,000	14,063	22,000		
	活動指標								
	成果指標		%	60	100	64	100		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,189	5,100	5,100	4,500		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.60	0.40	0.40	0.46	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	5,423	3,615	3,615		4,157
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	14,612	8,715	8,715	8,657		
	単位あたりコスト		千円	1	0	1	0		
	財源	受益者負担分		千円					
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	14,612	8,715	8,715	8,657			
受益者負担比率		%							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			新たな文化芸術振興事業の実施主体として“文化・交流協会”が設立されている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			広く区民が参画できる文化祭であるべきという声がある。					
	今後の予測			類似事業の統廃合の観点から、文化・交流協会の事業内容を見据えた上で、事業移管について検討を行う必要がある。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		文化団体育成		整理番号	968				
所属名	教育委員会事務局社会教育センター	コード	601030	上位施策名(コード)					
予算事務事業名	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する								
文化活動	コード	82000							
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 1 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		杉並区文化団体連合会補助金交付要綱					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区文化団体連合会及びその加盟団体							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	文化団体連合会への補助金の支給、及び加盟団体が事業を行う場合教育委員会が共催し、団体支援・事業支援を行う。		活動指標名 参加団体数					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域における文化活動を積極的に実施できるようにする。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
団体支援・事業支援を行うことにより、区民の文化・芸術の振興が図られ、“文化の創造と交流のあるまちづくり”に貢献する。									
指標	区分	単位	10年度実績	11年度 計画	11年度 実績	12年度 計画	目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%	
	活動指標	団体	34	34	34	34			
	成果指標	%	68	100	74	100			
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,986	2,296	1,912	1,642			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.80	0.00	0.80	0.00	0.46	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	7,230	7,230	7,230	4,157		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		
	総事業費	千円	9,216	9,526	9,142	5,799			
	単位あたりコスト	千円	271	280	269	171			
	財源	受益者負担分	千円						
		その他特定財源	千円						
差引:一般財源		千円	9,216	9,526	9,142	5,799			
受益者負担比率	%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	新たな文化・芸術振興事業の実施主体として文化交流協会が設立されている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	文化団体連合会に加盟していない団体等から、事業実施の公平性を求める声がある。							
	今後の予測	類似事業の統廃合の観点から、文化・交流協会で実施予定の団体育成の方向性を見据えた上で、事業移管についての検討を実施する必要性がある。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ユネスコ活動				整理番号		969		
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601030		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		文化活動		コード		82000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 元 年度		根拠法令等					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区社会教育事業共催分担金支給要領 ユネスコ活動に関する法律第4条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 小・中・高校生を含む一般区民							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		杉並ユネスコ協会と共催によりユネスコ事業を実施する		活動指標名 共催事業実施数 参加人数					
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		日常生活の中にユネスコの平和思想を取り入れて、国際理解を深め、平和の推進を図る		成果指標名 (代)事業参加者÷事業定員					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 国際理解と平和の推進が図られる										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		事業	5	5	5	5			
	活動指標		人	1,676	1,060	872	1,360			
	成果指標		%	88	100	82	100			
	成果指標		%							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	795	774	774	680			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.90	0.60	0.70	0.60	0.34	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	8,134	6,327	6,327	3,073		
		非常勤職員分		千円	1,870	1,870	1,870	0		
	総事業費		千円	10,799	8,970	8,970	3,753			
	単位あたりコスト		千円	2,160	1,794	1,794	751			
	財源	受益者負担分		千円						
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	10,799	8,970	8,970	3,753				
受益者負担比率		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		国際理解・交流団体(NGO.NPO)などの増加 増加 学校における国際理解教育の推進 地方自治体の施策に移行				区内における外国人居住者の 地域の国際化が国の施策から			
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		杉並ユネスコ協会により自主的に行われている青年活動が中・高・大学生の居場所、教育活動の場として期待している							
	今後の予測		よりグローバルな国際社会の到来							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		済美青年学級		整理番号		970			
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601030			
上位施策名(コード)									
予算事務事業名		済美青年学級		コード		82200			
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する							
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 44 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第281条第2項 社会教育法第5条第5項 青年学級振興法				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他						
	区内在住の中学校心障学級、養護学校卒業者及び愛の手帳所持者								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名						
有償ボランティアの企画・運営により、年19回の学級を開催し講座を実施する。		開催回数 参加者数							
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名							
障害を有する人々に対する生涯学習の一環として、教養の向上をはかるとともに、仲間づくりを行い、生き生きとした生活を送ることができるようにする。									
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
だれもが、生涯にわたって学びあい、交流することのできる、はつらつとしたまちづくりに貢献する。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標		回	19	19	19	19		
	活動指標		人	1,267	1,267	1,229	1,229		
	成果指標		%	0	0	0	0		
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,668	5,911	5,609	5,419	特記事項 活動指標 各年度計画 = 前年度実績	
	職員数(正規   非常勤)		人	0.70	0.70	0.70	0.80		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,327	6,327	6,327		7,230
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0
	総事業費		千円	12,995	12,238	11,936	12,649		
	単位あたりコスト		千円	684	644	628	666		
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		60
		その他特定財源		千円	2,100	1,000	1,900		1,400
		差引: 一般財源		千円	10,895	11,238	10,036		11,189
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.5		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区内愛の手帳所持者数の推移; 総数(1・2度者数 + 3・4度者数) S44=129人(不明)、S54=185人(82+103)、H2=1,229人(376+853)、H10=1,413人(475+938)						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		障害を有する人に対する生涯学習の機会の提供として寄せられる期待は大きい。						
	今後の予測		区内在住の愛の手帳所持者数は、増加傾向にあることから、本事業への参加者の増加及び障害の重度化が予想される。また、それに対応するボランティアが不足すると思われる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持管理 運営管理委託		整理番号		974																																																																																																																																												
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601030																																																																																																																																												
上位施策名(コード)																																																																																																																																																		
予算事務事業名		施設維持管理 運営管理委託		コード		974																																																																																																																																												
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																																																
事務事業の概要	事業開始年度 <input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 1 年度			根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																																														
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度			地方自治法第2条第3項第5号																																																																																																																																														
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 施設を利用する個人及び団体			教育基本法第7条第2項 社会教育法第5条第1項第4号																																																																																																																																														
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 社会教育センターが施設の清掃、設備保守等施設運営管理の基本的部分を行い、施設使用の受付、小規模修繕等日常的な運営管理を運営協議会に委託している。			活動指標名 施設利用可能回数 施設利用回数																																																																																																																																														
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 利用者に施設を安全・快適に利用してもらう。			成果指標名 施設利用回数 / 施設利用可能回数 = 稼働率																																																																																																																																														
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th rowspan="2">12年度</th> <th rowspan="2">目標値 13年度</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>件</td> <td>8,657</td> <td>8,694</td> <td>8,694</td> <td>8,667</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>件</td> <td>5,887</td> <td>8,694</td> <td>5,782</td> <td>8,667</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>68</td> <td>100</td> <td>67</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">総事業費・コスト把握</td> <td colspan="2">事業費</td> <td>千円</td> <td>135,286</td> <td>137,106</td> <td>134,557</td> <td>117,030</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>4.40</td> <td>4.40</td> <td>4.40</td> <td>3.08</td> <td>特記事項</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>39,767</td> <td>39,767</td> <td>39,767</td> <td>27,837</td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費</td> <td>千円</td> <td>175,053</td> <td>176,873</td> <td>174,324</td> <td>144,867</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>17</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>33,437</td> <td>38,701</td> <td>31,472</td> <td>36,397</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>85</td> <td>63</td> <td>87</td> <td>188</td> <td></td> </tr> <tr> <td>差引:一般財源</td> <td>千円</td> <td>141,531</td> <td>138,109</td> <td>142,765</td> <td>108,282</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>19.1</td> <td>21.9</td> <td>18.1</td> <td>25.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事業を取り巻く環境</td> <td colspan="2">開始当初から現在までの変化</td> <td colspan="5">                     修繕件数                      平成5年 11件                      平成10年 37件                      ホール利用人数                      平成元年 164,704人   平成5年 243,879人   平成10年 291,891人                 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)</td> <td colspan="5">・施設及び設備の老朽化が見られるため、改善してほしいという要望が多い。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">今後の予測</td> <td colspan="5">                     ・会館13年目を迎え、施設及び設備の老朽化が見られ、今後さらに修繕費用の増加が見込まれる。                      ・公会堂の改築が着工されない現在、区の中心的ホールとしての役割が期待される。                 </td> </tr> </tbody> </table>								区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 13年度	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	指標	活動指標	件	8,657	8,694	8,694	8,667	100.0	活動指標	件	5,887	8,694	5,782	8,667		成果指標	%	68	100	67	100		成果指標	%						総事業費・コスト把握	事業費		千円	135,286	137,106	134,557	117,030		職員数(正規 非常勤)		人	4.40	4.40	4.40	3.08	特記事項	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	39,767	39,767	39,767	27,837		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		総事業費		千円	175,053	176,873	174,324	144,867		単位あたりコスト		千円	20	20	20	17		財源	受益者負担分	千円	33,437	38,701	31,472	36,397		その他特定財源	千円	85	63	87	188		差引:一般財源	千円	141,531	138,109	142,765	108,282		受益者負担比率		%	19.1	21.9	18.1	25.1		事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		修繕件数 平成5年 11件                      平成10年 37件 ホール利用人数 平成元年 164,704人   平成5年 243,879人   平成10年 291,891人					事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・施設及び設備の老朽化が見られるため、改善してほしいという要望が多い。					今後の予測		・会館13年目を迎え、施設及び設備の老朽化が見られ、今後さらに修繕費用の増加が見込まれる。 ・公会堂の改築が着工されない現在、区の中心的ホールとしての役割が期待される。				
区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 13年度	目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																																																											
			計画	実績																																																																																																																																														
指標	活動指標	件	8,657	8,694	8,694	8,667	100.0																																																																																																																																											
	活動指標	件	5,887	8,694	5,782	8,667																																																																																																																																												
	成果指標	%	68	100	67	100																																																																																																																																												
	成果指標	%																																																																																																																																																
総事業費・コスト把握	事業費		千円	135,286	137,106	134,557	117,030																																																																																																																																											
	職員数(正規 非常勤)		人	4.40	4.40	4.40	3.08	特記事項																																																																																																																																										
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	39,767	39,767	39,767	27,837																																																																																																																																											
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0																																																																																																																																											
	総事業費		千円	175,053	176,873	174,324	144,867																																																																																																																																											
	単位あたりコスト		千円	20	20	20	17																																																																																																																																											
	財源	受益者負担分	千円	33,437	38,701	31,472	36,397																																																																																																																																											
		その他特定財源	千円	85	63	87	188																																																																																																																																											
		差引:一般財源	千円	141,531	138,109	142,765	108,282																																																																																																																																											
	受益者負担比率		%	19.1	21.9	18.1	25.1																																																																																																																																											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		修繕件数 平成5年 11件                      平成10年 37件 ホール利用人数 平成元年 164,704人   平成5年 243,879人   平成10年 291,891人																																																																																																																																															
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		・施設及び設備の老朽化が見られるため、改善してほしいという要望が多い。																																																																																																																																															
	今後の予測		・会館13年目を迎え、施設及び設備の老朽化が見られ、今後さらに修繕費用の増加が見込まれる。 ・公会堂の改築が着工されない現在、区の中心的ホールとしての役割が期待される。																																																																																																																																															

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		社会教育センター審議会運営				整理番号	975			
所属名	教育委員会事務局社会教育センター	コード	601030		上位施策名(コード)					
予算事務事業名	社会教育センター維持運営				コード	82400				
*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する										
事務事業の概要	事業開始年度	○ 昭和 ● 平成		1	年度	根拠法令等				
	事業終期	● 無 ○ 有		平成	年度	□ 実施計画事業				
	対象	□ 個人 □ 世帯 □ 団体		☑ その他		社会教育法第29条				
	社会教育センター等の事業について教育委員会からの諮問により審議会が調査、審議、答申などを行う					杉並区社会教育センター及び社会教育会館条例第4条				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名				
区民の意見を社会教育センター等の事業について反映させるため、学識経験者等で組織している審議会。教育委員会の諮問により年6回調査、審議答申などを行う。					開催回数 出席者数					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名					
審議会が行う調査審議等によって社会教育センター等の事業に区民の意見を反映する。					(代)議題件数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		回	10	10	6	6			
	活動指標		人	134	150	62	72			
	成果指標		件	10	6	6	6			
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,608	1,728	756	864			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.57	0.00	0.57	0.00	0.30	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,152	5,152	5,152	2,711			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	6,760	6,880	5,908	3,575			
	単位あたりコスト		千円	676	688	985	596			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源	千円	6,760	6,880	5,908	3,575			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			事業数(執行項目別)・・・1年46件 12年17件文化交流協会等への事業移管したことなどにより事業数が減少。施設利用者(センター及び三館)・・・1年8,317回 419,786人 11年11,490回 577,733人						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			当該審議会は、任意設置であり、教育委員会や社会教育委員の会議などの制度との役割分担がみえにくいとの指摘がある。						
	今後の予測									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持管理（井草社会教育会館）				整理番号		977				
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601042		上位施策名（コード）				
予算事務事業名		社会教育会館維持運営		コード		82600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成元		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		施設を利用する個人及び団体							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区民に対して生涯学習の機会と場を提供する施設として運営管理は区が直営で行っている。なお、受付事務等日常的な運営は三館とも非常勤職員で対応している。									
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		区民が施設を利用するにあたって、施設の安全性・快適性を確保することによって区民の社会教育活動を活発にする。									
活動指標名		利用回数 修繕件数										
成果指標名		利用回数 ÷ 施設利用可能回数  修繕完了件数 ÷ 要修繕件数										
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 生涯学習社会の実現												
区分		単位	10年度実績		11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
					計画	実績	計画		年度			
指標	活動指標	回	1,434		3,684	1,479						
	活動指標	件										
	成果指標	%	39		100	40	100					
	成果指標	%										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	6,371		3,775	3,373	3,481					
	職員数（正規   非常勤）	人	1.83	2.60	1.83	2.60	1.83	2.60	0.10	6.00		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	16,540		16,540	16,540	904		特記事項		
		非常勤職員分	千円	8,102		8,102	8,102	18,696				
	総事業費	千円	31,012		28,416	28,014	23,081					
	単位あたりコスト	千円	22		8	19						
	財源	受益者負担分	千円	1,223		1,069	1,257	1,178				
		その他特定財源	千円	57		37	12	37				
		差引：一般財源	千円	29,732		27,310	26,745	21,866				
受益者負担比率	%	3.9		3.8	4.5	5.1						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成10年度から成人教室を廃止したことにより、場の提供が中心となった。平成12年度から職員を非常勤化した。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		施設や備品等の老朽化によって、施設利用に支障をきたすときがある。学級講座等を開設してほしい旨の声がある。									
	今後の予測		生涯学習社会の背景を受け、本事業への期待はますます増加するものと見込まれる。									

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持管理（高井戸社会教育会館）				整理番号		976			
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601041		上位施策名（コード）			
予算事務事業名		社会教育会館維持運営		コード		82600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成元		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業			
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		施設を利用する個人及び団体		教育基本法第7条 社会教育法第2、3、5、7条 杉並区社会教育センター及び社会教育会館条例及び施行規則			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			区民に対して生涯学習の機会と場を提供する施設として、運営管理は、区が直営で行っている。なお、受付事務等日常的な運営は、三館とも非常勤職員で対応している。		活動指標名		利用回数 修繕件数			
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）			区民が施設を利用するにあたって、施設の安全性・快適性を確保することによって区民の社会教育活動を活発にする。		成果指標名		利用回数 ÷ 施設利用可能回数  修繕完了件数 ÷ 要修繕件数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 生涯学習社会の実現											
区分		単位	10年度実績	11年度				12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画		実績					計画
指標	活動指標		回	1,695	2,763		1,721				
	活動指標		件								
	成果指標		%	61	100		62		100		
	成果指標		%								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,874	3,452		3,307		3,228		
	職員数（正規   非常勤）		人	1.83   2.60	0.03   6.50		0.03   6.50		0.10   6.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤加分含む)		千円	16,540	271		271		904	
		非常勤職員分		千円	8,102	20,254		20,254		18,696	
	総事業費		千円	31,515	23,977		23,832		22,828		
	単位あたりコスト		千円	19	9		14				
	財源	受益者負担分		千円	1,295	1,144		1,273		1,179	
		その他特定財源		千円	40	24		49		27	
		差引：一般財源		千円	30,180	22,809		22,510		21,622	
受益者負担比率		%	4.1	4.8		5.3		5.2			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成10年度から成人教室を廃止したことにより、場の提供が中心となった。平成11年度から職員を非常勤化した。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			施設や備品等の老朽化によって、施設利用に支障をきたすときがある。学級講座等を開設してほしい旨の声がある。							
	今後の予測			生涯学習社会の背景を受け、本事業への期待はますます増加するものと見込まれる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		社会教育会館事業運営（地域のつどい）				整理番号		979			
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601030		上位施策名（コード）			
予算事務事業名		社会教育会館維持運営		コード		82600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 42 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 11 年度		教育基本法第7条					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		社会教育法第2.3.5.7条					
	会館を利用している個人やグループ、そして地域の団体や個人					杉並区社会教育センター及び社会教育会館条例並びに同施行規則					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			社会教育会館の主催事業で館の利用者と地域の人たちに呼びかけて年1回参加者の作品展示、模擬店などを内容としたイベントを行っている。		活動指標名				開催回数	
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			館を利用する個人及び団体相互の交流とともに地域の人たちとの交流を図ることによって社会教育活動を活発にする。		成果指標名				(代)参加者		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値		目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績		計画	年度			
指標	活動指標		回	3	3	3	0	0			
	活動指標						0	0			
	成果指標		人	1,017	36,408	1,200	0	0			
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	351	366	342	0	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40   1.30	0.20   1.40	0.20   1.40	0.00   1.50	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,615	1,808	1,808	0			
		非常勤職員分		千円	4,051	4,362	4,362	4,674			
	総事業費		千円	8,017	6,536	6,512	4,674				
	単位あたりコスト		千円	2,672	2,179	2,171	#DIV/0!				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引：一般財源		千円	8,017	6,536	6,512	4,674			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			区民センター等で行っているイベントが類似しており、館の事業としての独自性がうすれてきている。 区民センター等のイベント件数・・・1年9件 12年16件							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			区民センター等で実施しているイベントに類似している。							
	今後の予測			区民の自主運営を原則に、団体支援事業として継続していく。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持管理（高円寺社会教育会館）				整理番号		978		
所属名		教育委員会事務局社会教育センター		コード		601043		上位施策名（コード）		
予算事務事業名		社会教育会館維持運営		コード		82600		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成元 年度		根拠法令等				
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 教育基本法第7条				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		社会教育法第2、3、5、7条 杉並区社会教育センター及び社会教育会館条例及び施行規則				
	施設を利用する個人及び団体									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			区民に対して生涯学習の機会と場を提供する施設として運営管理は区が直営で行っている。なお、受付事務等日常的な運営は三館とも非常勤職員で対応している。		活動指標名				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）			区民が施設を利用するにあたって施設の安全性、快適性を確保することによって区民の社会教育活動を活発にする。		成果指標名					
					利用回数 修繕件数					
					利用回数 ÷ 施設利用可能回数  修繕完了件数 ÷ 要修繕件数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
生涯学習社会の実現										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		回	2,471	4,605	2,508				
	活動指標		件							
	成果指標		%	54	100	54	100			
	成果指標		%							
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14,169	13,155	12,770	12,572			
	職員数（正規   非常勤）		人	0.03   6.50	0.03   6.50	0.03   6.50	0.10   6.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤加分含む)		千円	271	271	271	904		
		非常勤職員分		千円	20,254	20,254	20,254	18,696		
	総事業費		千円	34,694	33,680	33,295	32,172			
	単位あたりコスト		千円	14	7	13				
	財源	受益者負担分		千円	2,143	1,870	2,063	2,003		
		その他特定財源		千円	13	12	0	12		
		差引：一般財源		千円	32,538	31,798	31,232	30,157		
		受益者負担比率		%	6.2	5.6	6.2	6.2		
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			平成10年度から成人教室を廃止したことにより、場の提供が中心となった						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			電車の騒音、施設や備品等の老朽化によって、施設利用に支障をきたすときがある						
	今後の予測			生涯学習社会の背景を受け、本事業への期待はますます増加するものと見込まれる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設維持管理及び博物館運営管理				整理番号		980		
所属名		教育委員会郷土博物館		コード		601131		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		郷土博物館維持運営		コード		82800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成元		年度		根拠法令等			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		一般区民		博物館法 杉並区郷土博物館条例 杉並区郷土博物館条例施行規則			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		博物館本館・西田小展示室・その他外部収蔵庫等の保存、維持管理・用地の賃借、郷土の文化財と資料の収集・整理・保管及び生涯学習の周知・普及に関する活動		活動指標名					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		利用者への快適・安全な施設状態の提供及び文化遺産の保存活用を図り郷土文化を守り育てるとともに区民の創造性を生かした文化都市づくりを推し進める。		成果指標名					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
効率的なコスト管理による必要十分な施設サービスの提供										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標		人	15,129	18,800	18,884	17,600			
	活動指標									
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	60,071	67,528	63,878	52,807			
	職員数(正規 非常勤)		人	2.36	1.50	2.24	1.50	2.00	1.50	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	21,330	20,245	20,245	18,076		
		非常勤職員分		千円	4,674	4,674	4,674	4,674		
	総事業費		千円	86,075	92,447	88,797	75,557			
	単位あたりコスト		千円	6	5	5	4			
	財源	受益者負担分		千円	1,626	2,368	1,281	2,257		
		その他特定財源		千円						
差引:一般財源		千円	84,449	90,079	87,516	73,300				
受益者負担比率		%	1.9	2.6	1.4	3.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		経費のかかる民間借上げ収蔵庫から学校の余裕教室に移行(平成11年度8月~)。平成11年度より収蔵資料のパソコン入力開始。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		収蔵資料の有効利用の観点から学校等からの借入れ要望及びデータの活用。							
	今後の予測		博物館用地が借地であり、事業予算に占める割合が大きいため無料化に向けての継続交渉検討要。また博物館の総合管理委託についても推し進める。郷土の文化財・資料を区民がいつでも活用できる体制を整える。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		運営協議会				整理番号		981			
所属名		教育委員会郷土博物館		コード	601131		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		郷土博物館維持運営		コード	82800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 元 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		博物館法						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 学識経験者、学校・社会教育関係者		杉並区立郷土博物館条例						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		博物館の運営に関して館長の諮問に応じるとともに館長に対し意見を述べる。		杉並区立郷土博物館運営協議会規則						
	活動指標名				会議開催数						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		教育的又は専門的立場から博物館維持運営の向上を図るための審議を行う。		成果指標名							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか		文化財の収集・保存・展示活動に関する区民への利用サービスに反映される。									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	12年度				
指標	活動指標		開催数	6	6	5	4	4			
	活動指標										
	成果指標										
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	512	797	468	498				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,519	4,519	4,519	4,519			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	5,031	5,316	4,987	5,017				
	単位あたりコスト		千円	839	886	997	1,254				
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円							
差引:一般財源		千円	5,031	5,316	4,987	5,017					
受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開館当初は事業立上げのための支援・協力者として機能したが最近では学校教育との連携強化の必要など生涯教育事業の推進のため、改善意見、提言を受けている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		区民の意見を反映するような委員の発言がなされている。								
	今後の予測		弾力的に年4回程度の開催をすることにより経費の削減を図るとともに協議会の内容充実を図る。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	特別展		整理番号	982					
所属名	教育委員会郷土博物館	コード	601131	上位施策名(コード)					
予算事務事業名	博物館維持運営	コード	82800	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する					
事務事業の概要	事業開始年度	<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成元	年度	根拠法令等					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有	平成 年度	<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		博物館法					
	一般区民及び都民と区内小中学校児童			杉並区立郷土博物館条例					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)	展示会・講演会等の開催			活動指標名 特別展開催日数 特別展入場者数				
意図(対象をどのような状態にしたいのか)	郷土杉並の成り立ちを区民自らが理解すると共に明日の杉並を考える場を提供する。			成果指標名 なし					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか なし									
区分		単位	10年度実績	11年度 計画 実績	12年度 計画	目標値 年度	目標値に対する11年度の達成率%		
指標	活動指標		回数	15	34	34	58		
	活動指標		回数	509	1,174	1,174	4,500		
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,056	8,092	4,427	7,406		
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,038	9,038	9,038	9,038	
		非常勤職員分		千円	3,116	3,116	3,116	3,116	
	総事業費		千円	19,210	20,246	16,581	19,560		
	単位あたりコスト		千円	1,281	595	488	337		
	財源	受益者負担分		千円	42	110	110	300	
		その他特定財源		千円					
差引:一般財源		千円	19,168	20,136	16,471	19,260			
受益者負担比率		%	0.2	0.5	0.7	1.5			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			生涯教育の推進、高齢者の生きがい援助・教育課程の変更など、博物館に対する期待はますます高まっている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			今後も地域の歴史・生活・自然について展示して欲しいとの要望(区政モニター)、常設展示についても充実してほしいとの要望(運営協議会)あり。					
	今後の予測			魅力ある自治体を実現していくためには、これまでの変化に加えてよりきめ細かな対応が求められる。					

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		企画展				整理番号		983	
所属名		教育委員会郷土博物館		コード		601131		上位施策名(コード)	
予算事務事業名		郷土博物館維持運営		コード		82800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する	
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成元		年度		根拠法令等		
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		一般区民及び都民と区内小中学児童		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 博物館法 杉並区立郷土博物館条例		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		展示会・講演会等の開催		活動指標名		企画展開催日数 入館者数		
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		郷土杉並の成り立ちを区民自らが理解すると共に明日の杉並を考える場を提供する。		成果指標名		なし		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか									
なし									
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%
				計画	実績	計画	年度		
指標	活動指標	回数	107	72	106	84			
	活動指標	回数	11,122	4,713	4,713	4,099			
	成果指標								
	成果指標								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,251	3,980	1,948	1,840			
	職員数(正規 非常勤)	人	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,038	9,038	9,038	9,038		
		非常勤職員分	千円	3,116	3,116	3,116	3,116		
	総事業費	千円	15,405	16,134	14,102	13,994			
	単位あたりコスト	千円	144	224	133	167			
	財源	受益者負担分	千円	667	180	172	180		
		その他特定財源	千円						
差引:一般財源		千円	14,738	15,954	13,930	13,814			
受益者負担比率	%	4.3	1.1	1.2	1.3				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		生涯教育の推進、高齢者の生きがい援助・教育課程の変更など、博物館に対する期待はますます高まっている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		今後も地域の歴史・生活・自然について展示して欲しいとの要望(区政モニター)、常設展示についても充実してほしいとの要望(運営協議会)あり。						
	今後の予測		魅力ある自治体を実現していくためには、これまでの変化に加えてよりきめ細かな対応が求められる。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		郷土史講座				整理番号		984		
所属名		教育委員会郷土博物館		コード		601131		上位施策名(コード)		
予算事務事業名		郷土博物館維持運営		コード		82800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する		
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 元		年度		根拠法令等			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他				博物館法 杉並区立郷土博物館条例			
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		郷土史講座(年4回)・古文書講座(年4回)・子ども博物館教室(年12回)<直営>				活動指標名 講演会開催回数 教室開催回数			
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		郷土杉並の成り立ちを区民自らが理解すると共に明日の杉並を考える場を提供する。				成果指標名 なし			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
なし										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%	
				計画	実績	計画	年度			
指標	活動指標	回数	8	8	7	4				
	活動指標	回数	12	12	12	12				
	成果指標									
	成果指標									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	723	674	504	514				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.50	1.00	0.50	1.00	0.25	1.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,519	4,519	4,519	2,260			
		非常勤職員分	千円	3,116	3,116	3,116	3,116			
	総事業費	千円	8,358	8,309	8,139	5,890				
	単位あたりコスト	千円	1,045	1,039	1,163	1,472				
	財源	受益者負担分	千円	15	12	16	12			
		その他特定財源	千円							
差引:一般財源		千円	8,343	8,297	8,123	5,878				
受益者負担比率	%	0.2	0.1	0.2	0.2					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		古文書講座は11年度より職員講師へ変更。10年度より教材費を徴収。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		古文書講座、教室は応募者多数で抽選となっており、増やしてほしいとの要望あり。							
	今後の予測		14年度よりの学校完全5日制の導入により、教室の必要性はますます増えてくる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		伝統芸能実演				整理番号		985			
所属名		教育委員会郷土博物館		コード	601131		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		郷土博物館維持運営		コード	82800		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成元 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		特別展に同じ						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他								
	一般区民										
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		伝統芸能・工芸の実演		活動指標名					伝統芸能実演回数 伝統工芸実演回数	
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		郷土杉並の成り立ちを区民自らが理解すると共に明日の杉並を考える場を提供する。		成果指標名					なし		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
なし											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標		回数	1	1	1	1				
	活動指標		回数	4	4	2	4				
	成果指標										
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	252	689		253		549	特記事項	
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.25	0.50		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	4,519	4,519		4,519			2,260
		非常勤職員分		千円	1,558	1,558		1,558			1,558
	総事業費		千円	6,329	6,766		6,330		4,367		
	単位あたりコスト		千円	6,329	6,766		6,330		4,367		
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円							
差引:一般財源		千円	6,329	6,766		6,330		4,367			
受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		年中行事、夜間しか博物館に来られない人対策、当館PR事業と位置づけて実施していた十五夜コンサート、落語の夕べを平成10年度より廃止。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特に大きな要望はない。								
	今後の予測		生涯学習や、総合的な学習の導入に伴う地域文化への興味拡大から要望はやや増えるものと思われる。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		中央図書館施設維持管理・運営				整理番号		986			
所属名		中央図書館管理係		コード	620131		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		図書館維持運営		コード	83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57 年度		根拠法令等					<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第2条第2項						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区内在住、在勤、在学者及び中央図書館長が認めた利用者		図書館法第2条、第3条、第10条						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		図書館施設の維持管理委託及び電子計算機等の保守委託を通じ、図書館利用者に対して、図書資料の貸出し・閲覧などの図書館サービスを提供。		杉並区立図書館条例、同運営規則						
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		快適で利便性が高い図書館施設の維持運営を確保し、図書館利用者に対してより多くの図書資料等の提供を実施する。		活動指標名						
				図書館年間開館日数							
				図書館入館者数							
				成果指標名							
				図書館入館者数 ÷ 年間開館日数							
				年間貸出資料数 ÷ 年間開館日数							
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
図書館利用を通じて、地域文化の創造及び生涯学習の支援に寄与している。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標		日	284	283	283	284				
	活動指標		人	534,745		527,956					
	成果指標		人	1,883		1,866					
	成果指標		冊	2,820		3,164					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	275,328	267,223	259,968	237,033				
	職員数(正規 非常勤)		人	30.80	7.00	29.50	7.00	32.91	7.00	29.23	7.00
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	278,370	266,621	297,441	264,181	特記事項 成果指標 年間貸出資料数内 個人貸出数 + 団体貸出冊数 + CD等貸出点数 10年度実績 800,895 11年度実績 895,388		
		非常勤職員分		千円	21,812	21,812	21,812	21,812			
	総事業費		千円	575,510	555,656	579,221	523,026				
	単位あたりコスト		千円	2,026	1,963	2,047	1,842				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	839	1,205	985	1,205			
		差引:一般財源		千円	574,671	554,451	578,236	521,821			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		労働時間の短縮などにより、余暇の有効活用及び生涯学習の重要性が高まり、図書館の位置付けはますます重要視されている。また、近年、インターネットの普及により、図書館サービスの情報提供等のあり方に变革が必要とされてきている。 蔵書冊数：昭和57年度末255,060冊(移動図書館含む)、平成11年度末579,424冊(団体貸出図書含む)								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		通年開館及び開館時間の延長。和式トイレの洋式化、勉強室及びパソコンルームの設置。インターネットによる書誌情報提供・リクエスト・レファレンスサービスの実施など。								
	今後の予測		施設設備の経年劣化に伴う今後の修繕対策。また、インターネット時代に対応する図書館設備の対策及び図書館運営が必要とされている。								

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域図書館施設維持管理・運営				整理番号	987			
所属名		中央図書館管理係		コード	620131		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		図書館維持運営		コード	83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第2条第2項 図書館法第2条、第3条、第10条 杉並区立図書館条例、同運営規則				
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区内在住、在勤、在学者及び中央図書館長が認めた利用者						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			図書館施設の維持管理委託を通じ、図書館利用者に対して、図書資料の貸出し・閲覧などの図書館サービスを提供。		活動指標名				
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)			快適で利便性の高い図書館施設の維持を確保し、図書館利用者への図書資料等の提供を行う。		成果指標名				
					図書館年間開館日数 図書館入館者数 図書館入館者数 ÷ 年間開館日数 年間貸出資料数 ÷ 年間開館日数					
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか										
図書館利用を通して、地域文化の創造及び生涯学習の支援に寄与している。										
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績					
指標	活動指標		日	285	287	287	288			
	活動指標		人	2,143,192		2,231,091				
	成果指標		人	7,520		7,774				
	成果指標		冊	10,500		12,000				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	191,856	207,896	197,581	164,012			
	職員数(正規 非常勤)		人	113.94   25.00	111.94   25.00	114.98   25.00	111.94   25.00	特記事項 成果指標 10年度実績 1館当たり752人 11年度実績 1館当たり777人 成果指標 年間貸出資料数内訳 個人貸出冊数 + 団体貸出冊数 + C D 貸出点数 10年度実績 10館合計 2,992,377 11年度実績 10館合計 3,444,247 職員数(正規) 10年度実績 113.94 11年度計画 111.94 11年度実績 114.98 12年度計画 111.94		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,029,790	1,011,714	1,039,189		1,011,714	
		非常勤職員分		千円	77,900	77,900	77,900		77,900	
	総事業費		千円	1,299,546	1,297,510	1,314,670	1,253,626			
	単位あたりコスト		千円	4,560	4,521	4,581	4,353			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0	
		その他特定財源		千円	369	374	467		365	
差引:一般財源		千円	1,299,177	1,297,136	1,314,203	1,253,261				
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			地域図書館数: 昭和40年当時 2館、昭和47年当時 4館、平成11年現在 - 10館。昭和40年代に開館した図書館については、施設の障害者対応が未整備であると同時に老朽化が著しく、改築が必要とされている。また、近年、インターネットの普及により、図書館サービスの情報提供等のあり方に变革が必要とされてきている。						
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			図書館未整備地域への図書館建設。障害者対応、洋式トイレが施されていない図書館についての施設改善。勉強室及びパソコンルームの設置。区立図書館同一定期休館日の見直し要望など。						
	今後の予測			図書館未整備地域への建設対策及び老朽化図書館の改築対策。また、インターネット時代に対応する図書館の設備対策及び図書館運営が必要とされている。						

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		中央図書館活動				整理番号		988			
所属名		中央図書館管理係		コード	620131		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		図書館維持運営		コード	83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				地方自治法第2条第2項						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 講座・講演等受講希望者、16ミリ映写機操作講習受講希望者、ソウル市図書館寄贈本				図書館法第3条						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 図書館資料の提供だけでなく、講演会、文学講座、人形劇・映画会、16ミリ映写機操作講習会などの活動実施。また、ソウル市図書館から寄贈された図書名・著者名の翻訳実施。				杉並区立図書館条例、同運営規則						
	活動指標名 行事活動の開催回数 行事活動参加人数				成果指標名 行事活動参加人数 ÷ 行事活動開催回数						
意図(対象をどのような状態にしたいのか) 図書館資料の提供などばかりでなく、講演会、文学講座等の活動を通じて資料との出会いの機会の創設や、結びつきの強化を図る。また、ソウル市図書館からの寄贈図書名の翻訳を実施することで、図書館の国際交流事業の進展を図る。											
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 地域文化の創造及び生涯学習の支援に寄与している。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標		回	156	165	159	150				
	活動指標		人	3,601	7,500	8,005	7,500				
	成果指標		人	23	45	50	50				
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,619	1,789	1,013	507				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	913	904	904	904			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	2,532	2,693	1,917	1,411				
	単位あたりコスト		千円	16	16	12	9				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源		千円	2,532	2,693	1,917	1,411			
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			開始当初から、おはなし会・映画会・講座・講演会等の実施に努め、現在では安定した事業内容及び実績を維持している。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			賞賛の声が多い。(図書館アンケート、広聴はがき)							
	今後の予測			図書館奉仕のため、今後も継続して安定した事業実施が必要である。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域図書館活動				整理番号		989			
所属名		中央図書館管理係		コード		620131		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		図書館維持運営		コード		83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 40 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第2条第2項 図書館法第3条 杉並区立図書館条例、同運営規則					
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他							
	おはなし会、映画会、講座・講演等受講希望者										
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			図書館資料の提供だけでなく、おはなし会、映画会、講演会、文学講座、人形劇など、地域館10ヶ所で図書館奉仕活動の実施。		活動指標名					
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			図書館資料の提供だけでなく、おはなし会、講演会、文学講座等の活動を通じて、資料との出会いの機会の創設や結びつきの強化を図る。		成果指標名						
					行事活動の開催回数 行事活動参加人数						
					行事活動参加人数 ÷ 行事活動開催回数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
地域文化の創造及び生涯学習の支援に寄与している。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度				
指標	活動指標		回	1,139	1,183	1,183	1,140				
	活動指標		人	17,443	17,745	17,146	15,000				
	成果指標		人	15	15	14	13				
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,552	2,863	2,291	517				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.06	0.00	0.06	0.00	0.06	0.00	特記事項 活動指標及びは、10館の合計数値	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	542	542	542	542			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	3,094	3,405	2,833	1,059				
	単位あたりコスト		千円	3	3	2	1				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引:一般財源		千円	3,094	3,405	2,833	1,059			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			地域図書館ごとに特色のある事業運営が実施されている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			賞賛の声が多い。(図書館アンケート、広聴はがき)							
	今後の予測			図書館奉仕として、今後も継続して安定した事業展開が必要とされる。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		図書館協議会運営				整理番号		990									
所属名		中央図書館管理係		コード		620131		上位施策名(コード)									
予算事務事業名		図書館維持運営		コード		83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する									
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業							
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第2条第2項 図書館法第14条 杉並区立図書館条例、杉並区立図書館協議会規則											
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区教育委員会が委嘱した委員													
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			10人の協議会委員が区立図書館の運営に関し、中央図書館長の諮問に応じるとともに、図書館奉仕について中央図書館長に対して意見を述べる。		活動指標名 開催数 延べ出席者数											
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			区民の意見を反映し、開かれた図書館運営に反映させている。		成果指標名											
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 開かれた図書館運営がなされている。																	
		区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値		目標値に対する11年度の達成率%			
								計画		実績		計画		年度			
指標		活動指標		回		5		6		5		5					
		活動指標		人		44		53		35		45					
		成果指標		人		9		9		7		9					
		成果指標		%		88		88		70		90					
総事業費・コスト把握		事業費		千円		528		648		427		540					
		職員数(正規 非常勤)		人		0.05   0.00		0.05   0.00		0.05   0.00		0.05   0.00		特記事項			
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		452		452		452		452			
				非常勤職員分		千円		0		0		0		0			
				総事業費		千円		980		1,100		879		992			
				単位あたりコスト		千円		196		183		176		198			
		財源		受益者負担分		千円		0		0		0		0			
				その他特定財源		千円		0		0		0		0			
				差引:一般財源		千円		980		1,100		879		992			
		受益者負担比率		%		0.0		0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		発足当初、図書館のあり方等についての基盤の協議が中心であった。今日、高齢化、少子化、情報化等新たな課題に対する図書館サービス展開についての協議・検討が必要とされている。													
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		特にない。													
		今後の予測		時代に対応した新たな図書館サービスの展開を図っていく上で、今後、更に活発なる協議会運営が必要とされる。。													

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		閲覧用図書の収集及び装備				整理番号		991				
所属名		中央図書館管理係		コード		620131		上位施策名(コード)				
予算事務事業名		図書館維持運営		コード		83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する				
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 25 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業		
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第2条第2項						
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		図書館法第3条						
	図書資料					杉並区立図書館条例、同運営規則						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			区内在住・在勤・在学者の学習・文化要求に応えるため、資料を幅広く豊富に収集する。また、この資料が長期保存や多数の使用に耐えるように装備を行う。		活動指標名				閲覧用図書の収集 図書等の装備		
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			幅広い資料の提供により、地域文化の創造及び生涯学習の支援に寄与している。と同時に、資料が長期保存や多数の使用に耐えている。		成果指標名				全蔵書冊数 ÷ 人口  当該年度増加冊数 ÷ 全蔵書冊数			
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか												
図書資料を可能な限り豊富にそろえることにより、区内在住・在勤・在学者の地域文化の創造及び生涯学習の実現に貢献している。												
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績	計画	年度					
指標		活動指標	冊	109,211	102,661	107,782	90,038					
		活動指標	冊	109,603	102,661	108,772	90,038					
		成果指標	冊	3		4						
		成果指標	%	6		6						
総事業費・コスト把握		事業費	千円	208,540	200,268	199,374	175,582					
		職員数(正規 非常勤)	人	8.50	1.00	8.50	1.00	7.80	1.00	7.40	1.00	特記事項
		人件費	職員分(超勤分含む)	千円	76,823	76,823	70,496	66,881				
		非常勤職員分	千円	3,116	3,116	3,116	3,116					
		総事業費	千円	288,479	280,207	272,986	245,579					
		単位あたりコスト	千円	3	3	3	3					
		財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0				
		その他特定財源	千円	1,060	1,000	0	0					
		差引:一般財源	千円	287,419	279,207	272,986	245,579					
受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化			出版点数の大幅な伸びで資料収集の対象は増大しているが、収集できるタイトル数は伸び悩んでいる。また、装備においては、自館装備を行っていたが、昭和59年の電算オンライン全面稼働に伴い、装備を業者委託し、人員削減を図った。							
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			リクエストの多い図書について、複本をふやしてほしい。							
		今後の予測			出版タイトル数の60%の購入をめざし努力したい。また、装備においては、作業手順(委託方法の変更等)の見直しを行い、経費の軽減に努めたい。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		視聴覚資料の収集及び装備				整理番号		992			
所属名		中央図書館管理係		コード		620131		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		図書館維持運営		コード		83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 57 年度		根拠法令等					
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業					
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		地方自治法第2条第2項					
	CD・カセットテープ等					図書館法第3条					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)			区内在住・在勤・在学者の持つ趣味・娯楽等の要求に応えるために、CD等を収集する。また、これらの資料の管理をしやすいようにするために装備を行う。		杉並区立図書館条例、同運営規則					
活動指標名					視聴覚資料の収集						
意図(対象をどのような状態にしたいのか)			区内在住・在勤・在学者の趣味・娯楽等の要求を満足させている。また、貸出し、返却等がスムーズに行われている。		視聴覚資料の装備						
成果指標名					利用数 ÷ 保有数						
					年間受入数 ÷ 保有数						
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区内在住・在勤・在学者が持つ、趣味・娯楽の要求実現に貢献している。											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値	目標値に対する11年度の達成率%			
				計画	実績						
指標	活動指標		点	3,818	1,885	2,277	990				
	活動指標		点	3,522	1,800	2,277	990				
	成果指標		回	7		7					
	成果指標		%	8		5					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	14,619	10,078	5,322	2,965				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	2,711	1,808	1,808	1,808			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	17,330	11,886	7,130	4,773				
	単位あたりコスト		千円	5	6	3	5				
	財源	受益者負担分		千円							
		その他特定財源		千円							
差引:一般財源		千円	17,330	11,886	7,130	4,773					
受益者負担比率		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			CDは、現在11館中の6館で取り扱っている。広範なジャンルから収集しているが、タイトル数としては、十分な収集ができているとはいえない。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・CDの入っていない館にCDを入れて欲しい。</li> <li>・新譜CDを入れて欲しい。</li> </ul>							
	今後の予測			将来は収集ジャンルを狭めて、一つのジャンルのものを深く収集していく方向を考えている。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名	障害者サービス		整理番号	993																																																																																																																							
所属名	中央図書館管理係	コード	620131	上位施策名(コード)																																																																																																																							
予算事務事業名	図書館維持運営	コード	83000	*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する																																																																																																																							
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 58 年度	根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業																																																																																																																						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度	杉並区立図書館条例、同運営規則																																																																																																																								
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 杉並区内に居住若しくは在勤、在学の障害者及び館長が適当と認められた者で、中央図書館に登録した者。	杉並区立中央図書館点字資料・録音資料貸出実施要領 杉並区立図書館対面朗読実施要領																																																																																																																								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	対面朗読の実施。 録音図書・雑誌の制作、貸出。	活動指標名 対面朗読利用者数及び録音図書・雑誌利用者延べ数																																																																																																																								
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	視覚障害者等の図書館利用困難者の読書権が確保される。	成果指標名 (代)視覚障害での利用登録者数 ÷ 視覚障害者数																																																																																																																								
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか																																																																																																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">10年度実績</th> <th colspan="2">11年度</th> <th rowspan="2">12年度</th> <th rowspan="2">目標値 17年度</th> <th rowspan="2">目標値に対する11年度の達成率%</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">指標</td> <td>活動指標</td> <td>人</td> <td>3,669</td> <td>3,940</td> <td>3,925</td> <td>4,080</td> <td>4,960</td> <td>99.6</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>%</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">総事業費・コスト把握</td> <td>事業費</td> <td>千円</td> <td>3,687</td> <td>3,748</td> <td>3,239</td> <td>3,234</td> <td>8,594</td> <td>37.7</td> </tr> <tr> <td>職員数(正規 非常勤)</td> <td>人</td> <td>2.70</td> <td>0.00</td> <td>2.50</td> <td>0.00</td> <td>2.80</td> <td>0.00</td> <td rowspan="10" style="text-align: center; vertical-align: middle;">特記事項</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">人件費</td> <td>職員分(超勤分含む)</td> <td>千円</td> <td>24,403</td> <td>22,595</td> <td>22,595</td> <td>25,306</td> <td></td> </tr> <tr> <td>非常勤職員分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総事業費</td> <td>千円</td> <td>28,090</td> <td>26,343</td> <td>25,834</td> <td>28,540</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単位あたりコスト</td> <td>千円</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源</td> <td>受益者負担分</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>差引：一般財源</td> <td>千円</td> <td>28,090</td> <td>26,343</td> <td>25,834</td> <td>28,540</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受益者負担比率</td> <td>%</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td>0.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区分	単位	10年度実績	11年度		12年度	目標値 17年度	目標値に対する11年度の達成率%	計画	実績	指標	活動指標	人	3,669	3,940	3,925	4,080	4,960	99.6	活動指標								成果指標	%	22	23	23	24	25	100.0	成果指標								総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,687	3,748	3,239	3,234	8,594	37.7	職員数(正規 非常勤)	人	2.70	0.00	2.50	0.00	2.80	0.00	特記事項	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	24,403	22,595	22,595	25,306		非常勤職員分	千円	0	0	0	0		総事業費	千円	28,090	26,343	25,834	28,540		単位あたりコスト	千円	8	7	7	7		財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0		その他特定財源	千円	0	0	0	0		差引：一般財源	千円	28,090	26,343	25,834	28,540		受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0	
区分	単位	10年度実績	11年度					12年度	目標値 17年度				目標値に対する11年度の達成率%																																																																																																														
			計画	実績																																																																																																																							
指標	活動指標	人	3,669	3,940	3,925	4,080	4,960	99.6																																																																																																																			
	活動指標																																																																																																																										
	成果指標	%	22	23	23	24	25	100.0																																																																																																																			
	成果指標																																																																																																																										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,687	3,748	3,239	3,234	8,594	37.7																																																																																																																			
	職員数(正規 非常勤)	人	2.70	0.00	2.50	0.00	2.80	0.00	特記事項																																																																																																																		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	24,403	22,595	22,595	25,306																																																																																																																				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0																																																																																																																				
	総事業費	千円	28,090	26,343	25,834	28,540																																																																																																																					
	単位あたりコスト	千円	8	7	7	7																																																																																																																					
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0																																																																																																																				
		その他特定財源	千円	0	0	0	0																																																																																																																				
		差引：一般財源	千円	28,090	26,343	25,834	28,540																																																																																																																				
	受益者負担比率	%	0.0	0.0	0.0	0.0																																																																																																																					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	利用希望の増加																																																																																																																									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	対面朗読回数増の要望がある。																																																																																																																									
	今後の予測	高齢化等により図書館利用困難者の増加が予測され、障害者サービスの利用希望者が増加すると考えられる。																																																																																																																									

## 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		地域家庭文庫				整理番号		994			
所属名		中央図書館管理係		コード		620131		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		図書館維持運営		コード		83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成    52 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業	
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有    平成    年度		杉並区立図書館条例・同運営規則				杉並区地域家庭文庫育成要綱・同審査会設置要領	
	対象			<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
	区内に所在する地域文庫及び家庭文庫										
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			8 文庫に専用図書を計 7 9 8 冊貸出し。		活動指標名				助成対象文庫数 文庫への貸出冊数	
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			区内有志の文庫活動を支援し、児童に読書機会を提供する。		成果指標名				(代) 文庫利用者数		
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度実績	11年度		12年度		目標値	目標値に対する11年度の達成率%		
				計画	実績	計画	14 年度				
指標	活動指標		団体	7	8	8	8	8	100.0		
	活動指標		冊	900	936	798	936	1,000	85.3		
	成果指標		人	3,093	4,000	3,886	4,000	4,000	97.1		
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,336	978	957	978	0			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	904	904	904	904			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	2,240	1,882	1,861	1,882				
	単位あたりコスト		千円	320	235	233	235				
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
		差引：一般財源		千円	2,240	1,882	1,861	1,882			
	受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			図書館整備が進んでいる。(5館 11館) 小学校等への団体貸出の拡充。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			住民からの意見は、特にない。各文庫からは事業の継続、拡充の要望がある。							
	今後の予測			登録希望文庫数に大きな変化はないものと予測。							

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		調査研究		整理番号		995											
所属名		中央図書館管理係		コード		620131											
上位施策名(コード)																	
予算事務事業名		図書館維持運営		コード		83000											
		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する															
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 25 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業									
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度		地方自治法第2条第2項 図書館法第4条、第5条、第6条 杉並区立図書館条例、同運営規則												
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他														
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		司書・司書補養成のため、養成機関への職員派遣。日本図書館協会等への情報提供並びに情報収集。														
	活動指標名		養成人数 関係機関数														
意図(対象をどのような状態にしたいのか)		図書館機能の充実		成果指標名 (代) 図書館職員の司書資格保有者数  (代) 司書率(司書人数÷職員数)													
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか 図書館機能における専門機能の充実																	
区分		単位		10年度実績		11年度		12年度		目標値		目標値に対する11年度の達成率%					
						計画		実績		計画				年度			
指標		活動指標		人		6		8		6		4					
		活動指標		団体		3		3		3		2					
		成果指標		人		71		72		70		63					
		成果指標		%		37		38		37		33					
総事業費・コスト把握		事業費		千円		2,823		3,696		2,745		778					
		職員数(正規 非常勤)		人		0.05   0.00		0.05   0.00		0.05   0.00		0.02   0.00		特記事項 活動指標 司書講習受講者数 成果指標 延資格保有者数 成果指標 司書率			
		人件費		職員分(超勤分含む)		千円		452		452		452				181	
				非常勤職員分		千円		0		0		0				0	
		総事業費		千円		3,275		4,148		3,197		959					
		単位あたりコスト		千円		546		518		533		240					
		財源		受益者負担分		千円		0		0		0				0	
				その他特定財源		千円		0		0		0				0	
				差引:一般財源		千円		3,275		4,148		3,197				959	
		受益者負担比率		%		0.0		0.0		0.0		0.0					
事業を取り巻く環境		開始当初から現在までの変化		司書・司書補の養成を行ってきたため、司書率は高まっている。 平成11年4月1日現在、23区平均17.3%、杉並区32.4%													
		事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		レファレンスの充実を求める要望。													
		今後の予測		職員人事異動に伴う司書率の低下を補うため、今後も継続的な養成を推進していく必要がある。													

# 平成12年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		サービス拠点整備				整理番号		996			
所属名		中央図書館管理係		コード		620131		上位施策名(コード)			
予算事務事業名		図書館維持運営		コード		83000		*この項目は基本計画に基づく評価の体系化後に使用する			
事務事業の概要	事業開始年度			<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成 10 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 杉並区立図書館条例、同運営規則	
	事業終期			<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 平成 年度							
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 一般住民							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			馬橋ふれあい図書室(馬橋小) 日曜日開室 開室50回 方南ふれあい図書室(方南小) 土曜日開室 開室51回 善福寺ふれあい図書室(善福寺児童館)日曜日 開室35回		活動指標名				ふれあい図書室数 貸出冊数	
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			図書館未整備地域でのサービス空白を解消し、住民の図書館 利用機会が確保される。		成果指標名				利用者数	
意図を実現することで、施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度 実績	11年度		12年度		目標値 17年度	目標値に対する11 年度の達成率%		
				計画	実績	計画					
指標	活動指標		所	2	3	3	3	3	3	100.0	
	活動指標		冊	4,990	10,000	10,746	12,000	15,000	107.5		
	成果指標		人	2,289	3,500	3,651	4,500	4,500	104.3		
	成果指標										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	3,858	3,598	1,987	0	0	特記事項 11年度で拠点整備終了。 12年度以降の経費はふれあ い図書室運営上の人件費の み。図書費は、整理番号 991に含まれる。 事業終期は図書館未整備地 域での図書館建設をもって終 期とする。		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.40	0.00	1.00	0.00	1.10			0.00
	人 件 費	職員分(超勤分含む)		千円	3,615	9,038	9,038	9,942			
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0			
	総事業費		千円	7,473	12,636	11,025	9,942				
	単位あたりコスト		千円	3,737	4,212	3,675	3,314				
	財 源	受益者負担分		千円	0	0	0	0			
		その他特定財源		千円	0	0	0	0			
差引:一般財源		千円	7,473	12,636	11,025	9,942					
受益者負担比率		%	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化			図書館未整備地域数に変更なし。(3地域)							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)			図書館建設の要望がある。 馬橋ふれあい図書室は馬橋小学校3階のため、不便との意見がある。							
	今後の予測			図書館未整備地域が解消されるまで代替サービスとして事業継続が必要。							